

# 新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割

本 多 光 雄

## 序

われわれの約6年にわたる研究も中国、連雲港から始まり、徐州、鄭州、西安、蘭州、ウルムチの調査、さらにはカザフスタン、ウズベキスタンへの現地調査も実施してきており、最終段階に入っているとはいえ、まだ完全な集大成を得るまでには至っていない。これまで、不十分な点はあるにしろ、現地調査などから得られた中間の成果報告として、国際学会報告、論文発表、書籍刊行などによる成果をみることができた。新シルクロード研究ではこれからまだ不十分な中央アジア諸国、コーカサス地方、及びトルコ、イスタンブールへの研究に進む予定であるが、今回のこの論文の研究成果は前回の中央アジア諸国と日本、中国、韓国の関係の研究に続き、コーカサス地域諸国、すなわち、アゼルバイジャン、アルメニア、グルジア諸国など南コーカサス地域のシルクロード上の位置付けを、経済的関係から論じてみたい。

コーカサス地域三国は日本との関わり合いがほとんどないと言っても過言ではないほど少ない地域であり、この地域の産業の状況および日本などとの貿易の状況を知ることにより、われわれが目標としているシルクロード沿線(陸のルート周辺)諸国のビーズ型開発が可能かどうかの動向を探ることを目的としている。

東アジアの生産ネットワークは、従来型の貿易

理論では説明しきれない国際分業の形態を生みだしている。このことは日本やシンガポールのような先進国と経済的には大国と言われている中国のような途上国が混じっている東アジアでの工程間分業であり、東アジアに見られるフラグメンテーションと途上国に見られるアグロメレーションの形成である。フラグメンテーションが生ずるに必要な条件は賃金水準などの立地の優位性が異なる国や地域が近接し、生産ブロック内での生産コストを容易に節減できることであり、また離れた生産ブロックをつなぐサービスリンクコストが高くないことである<sup>1)</sup>。

シルクロード地域周辺の国々がこれから経済発展するには、地理的にもこの東アジア諸国の持つ特質を所有しているのかそれとも別の道があるのかを探る必要がある。そのような点を踏まえて、まだ現地調査を行っていないコーカサス地域諸国をデータから観察することで、今後の現地調査の資料としたと考えている。

## 1. コーカサス諸国の概況

コーカサス地域はユーラシア大陸のほぼ中央部に位置し、中央アジア五カ国とともに自然景観、生態環境は複雑でしかも多様であり、海に出口を持たず、貿易や流通に大きなハンディキャップを持ついわゆる、ランドロック地域である。これら諸国地域がロシアと中国の2つの大国に長い国境線を持つという特徴の有する地域である。これら

表1. 中央アジア及びコーカサス諸国の主要経済指標

| 国名       | 人口<br>2006年<br>100万人 | GNI総額<br>2006年<br>100万ドル | 1人当たり<br>GNI<br>2006年ドル | 経済成<br>長率% | 貿易額               |                   |                    |
|----------|----------------------|--------------------------|-------------------------|------------|-------------------|-------------------|--------------------|
|          |                      |                          |                         |            | 輸出額<br>2006年100ドル | 輸入額<br>2006年100ドル | 貿易収支<br>2006年100ドル |
| アゼルバイジャン | 8.5                  | 17170.74                 | 1840                    | 34.5       | 13954.50          | 8132.59           | 5821.92            |
| アルメニア    | 3.0                  | 6485.69                  | 1920                    | 13.3       | 1510.19           | 2536.43           | -1026.25           |
| グルジア     | 4.4                  | 7486.10                  | 1580                    | 9.4        | 2567.45           | 4412.90           | -18545.45          |
| ウズベキスタン  | 26.5                 | 17164.29                 | 610                     | 7.3        | -                 | -                 | -                  |
| カザフスタン   | 15.3                 | 71686.06                 | 3870                    | 10.7       | 41569.68          | 32839.94          | 5821.92            |
| キルギスタン   | 5.2                  | 2783.66                  | 500                     | 2.7        | 1185.22           | 2253.20           | -1026.25           |
| タジキスタン   | 6.6                  | 2717.58                  | 390                     | 7.0        | 1646.01           | 2349.09           | -1845.45           |
| トルクメニスタン | 4.9                  | 9870.48                  | -                       | -          | -                 | -                 | -                  |

出所：World Development Indicators, The World Bank 2007

のアジア地域はシルクロード地域上でも中央アジア諸国ともども地政学上、エネルギー安全保障上、また豊富な資源保有地域として重要な関心の中心に据えられる。このような状況下で日本はこれら地域との間で普遍的な価値（民主主義、市場経済、法の支配等）を共有できるような体制を創り出す必要性は、長期の安定的な交流と持続的発展を達成するために重要である。

表1および表2はこれら地域のごく最近の概況と主要経済指標等を示したものである。表を見てもわかるように、それぞれ諸国の輸出額、輸入額、人口、対日輸出や輸入、日本の対外直接投資や進出企業数、それに地理的条件などをかんがみて、日本との関係は非常に薄いと推測できるであろう。加えて、これら三国はそれぞれ特徴を持っている。例えば、人口およびGNI（国民総所得）はアゼルバイジャン、アルメニア、グルジアは1人当たり所得は三国とも2000ドル強でそれほどの相違はない。しかし経済成長率はアゼルバイジャンおよびアルメニアが高いが、グルジアはアゼルバイジャンの約半分、アルメニアの1/3である。

コーカサス地域は黒海とカスピ海に挟まれた地域で、グルジア、アルメニア、アゼルバイジャン

の三国とも、カスピ海沿岸の油田開発とそれに伴う石油パイプライン建設計画などにより注目を集めている地域でもある。これら諸国は旧ソビエト時代から銅・マンガン、金、多金属など鉱物資源ポテンシャルの高い地域として注目されていた。例えば、グルジアの経済は旧ソビエト時代から、ソビエト、現ロシアとの関係は深かった。そのロシアでの民間部門の成長は対外債務により成り立っており、特に欧州から資本が流れ込んでいた。資源高を背景に、ロシアは欧州にエネルギーを供給し、欧州はロシアに資本を供給する循環によりロシア・欧州経済は相互依存を深める形で成長し、グルジアはその一環を占めているため、日本との結び付きよりも中央アジア諸国およびロシア、東欧との関係が強い。とりわけ、石油や天然ガスの関係が深い。しかしグルジアは資源国ではなく、金属鉱業事業団コーカサス地方鉱業事情調査団による調査報告によると<sup>2)</sup>、グルジアは旧ソビエト時代は、Chiaturaマンガン鉱山を中心に高品位マンガン鉱を生産、80年代の最盛期には500万t/年以上の鉱石を処理していたが、97年はわずかに9万t/年余りにまで落ち込んでいるほか、主要銅鉱山で最盛期には120万t/年の鉱石を生産し

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

表2. わが国と中央アジア・コーカサス諸国の貿易関係

| 国名       | 年    | 対日輸出(単位:<br>100万ドル) | 対日輸入(単位:<br>100万ドル) | 日本の対外<br>直接投資 | 日本の進出<br>企業数 | 在留日本人数<br>(単位:人) |
|----------|------|---------------------|---------------------|---------------|--------------|------------------|
| アゼルバイジャン | 2007 | 21826.22            | 11367.04            |               |              | 47               |
|          | 2008 | 13.42               | 7476.48             |               |              | 48               |
| アルメニア    | 2007 | 581.38              | 425.23              |               |              | 32               |
|          | 2008 | 68.23               | 555.20              |               |              | 32               |
| グルジア     | 2007 | 603.22              | 13253.15            |               |              | 48               |
|          | 2008 | 298.38              | 19879.45            |               |              | 50               |
| ウズベキスタン  | 2007 | 18881.76            | 7604.78             |               |              | 620              |
|          | 2008 | 31944.88            | 7690.46             |               |              | 655              |
| カザフスタン   | 2007 | 47205.69            | 25392.13            |               | 5            | 168              |
|          | 2008 | 89011.61            | 23556.12            |               | 4            | 193              |
| キルギスタン   | 2007 | 41.09               | 3924.23             |               |              | 156              |
|          | 2008 | 113.35              | 2982.83             |               |              | 204              |
| タジキスタン   | 2007 | 32.51               | 389.57              |               |              | 21               |
|          | 2008 | 0.23                | 158.43              |               |              | 31               |
| トルクメニスタン | 2007 | 8.63                | 10784.20            |               |              | 14               |
|          | 2008 | 315.41              | 6816.73             |               |              | 17               |

出所：JETROおよび財務省貿易統計各年；海外進出企業総覧（東洋経済新報社各年）；海外在留邦人数調査統計（外務省、各年）より

たMadneuli銅・多金属鉱山も98年は10月末までの鉱石生産は30万tに過ぎない。一方で、Madneuli銅・多金属鉱山では、豪州企業（セ・ゴールド社）とのJ/Vによる廃さい・低品位鉱からの金回収や外国ブローカーによる精鉱販売権（Glencore社；スイスは精鉱優先販売権を97年に取得、さらに権益51%取得に向けた交渉が進められている）取得など、同国では外資による経営建て直しを試みられていることが示されている。従来、ロシアが建設に反対していたパイプラインルートはグルジア国内に敷かれており、カスピ海で採れる原油をアゼルバイジャンのバクーからグルジアのトビリシを抜け、地中海に面するトルコのジェイハンに通じるBTC石油パイプラインが存在し、それらと並走する形でアゼルバイジャン

のバクーからグルジア領内を抜け、トルコのエルズルムに通じている南コーカサスガスパイプラインがある。さらに、グルジア領内を抜け黒海に通じるBSパイプラインもあり、すべてがグルジア領内を通過している。つまり、グルジアはパイプライン通過国としての存在である。欧米資本のパイプラインもあり、このハブ地域の地政学的重要性が存在する。その点から見てもグルジアを含むコーカサス地方は欧米諸国にとっても、ロシアにとっても、世界のへそと言える戦略的要衝である。グルジアを経済面からみると、しかしながら、あまり天然資源に恵まれている地域とは言えず、畜産業や農業を中心とした食品加工業、木材製品、鉱業などを基幹産業としている。その結果、旧ソビエトからの独立後は欧米諸国からの支援を受け

て、最近では実質成長率で10%を超えるまでになってはきている。われわれの研究視点からは、現時点で産業面での開発には、上記したようなカスピ海原油やガスパイプラインの通過国としての利点を生かした安定したエネルギー供給手段の確保を見据えた上でのエネルギー関連産業の充実にその発展の一端を見出せる可能性があると考えられる。この背景には現ロシアとの関係に大きく依存していることが問題点としては残されようが、表1に見られるように、鉄鋼、航空、家電などの産業も存在することから、エネルギー産業との兼ね合いからその発展の可能性を見ることは可能であろう。しかも後の節で見るように、グルジアはロシアからの依存から貿易面では抜けだそうとしている構図が伺える。

2003年にはグルジアは世界銀行やIMFなどの支援の下で、「経済発展および貧困削減計画」が策定され、以下の7つの問題点を掲げ動いている。その7つとは①汚職撲滅などガバナンスの改善、②マクロ経済の安定、③規制緩和などビジネス環境の改善、④人材開発、⑤貧困層へのセーフティネットの改善、⑥エネルギー・運輸・通信・観光・農業の各セクターの強化、⑦自然環境保護である<sup>3)</sup>。われわれの研究ではこの中で⑥に見られるエネルギー産業、運輸面における産業育成のための発展可能性を考慮していきたい。

アゼルバイジャンは主要産業として旧ソビエト時代から天然資源開発は石油・天然ガスが主で金属資源としては鉄、アルミニウムの生産・加工が行われており、石油及びその製品、天然ガス、鉄鋼などを中心としていた。石油ではカスピ海沿岸では約90-100万バレル/日（アゼリ・チラグ・グナシリ油田採掘）の現有生産が可能である。アルミニウムでは主要生産施設はGyandzhaアルミナ製錬所（国内の明礬石と輸入ボーキサイトを処理、80年代末の最盛期には41万t/年を生産、現在は最盛期の20%程度）、Sugmitアルミニウム製錬所（生産能力：50万t/年に対して96年：3,500t/9か月を生産）である<sup>4)</sup>。

アゼルバイジャンはまた、グルジアとは違い石油分野など天然資源に依存している国であり、資源に依存した形での成長率が高いという特徴はあるものの、資源依存型経済の本来的に持つ脆弱性から観て、今後は非石油部門の開発が課題となるであろうことは十分に考えられる。

アルメニアは主要な産業としては、ダイヤモンド加工、機械、医療製品などであるが、国営企業の民営化、価格の自由化及び土地の私有化などを早くから進め、1990年代を通じて経済は順調に回復した国と言えるであろう。また2003年にはWTOへの加盟も果たし、西側先進国との接点もあり、大きな成長をも経験してきたが、西側先進国との接点ゆえの影響もあり、世界経済危機の影響も受けやすくなっていると推定できる。ロシアとの関係は経済やエネルギー面でも結び付きは強いが、EUとの関係も締結され、民主化などでも積極的であり、EU経済との統合への動きすらささやかれているようである<sup>5)</sup>。アルメニア南部では、旧ソビエト時代から開発されているKadzharan, Agarak, Kafan 鉱山などの銅・モリブデン鉱山（金も含む）が現在操業しているが、鉱量は少なくないけれど鉱床全般に銅品位が低く、モリブデン品位が高いため（Kadzharan 鉱量：18億t、品位：Cu0.35%、Mo0.05%、Agarak 鉱量：1.5億t、品位：Cu0.5%、Mo0.03%）、銅鉱山としての国際競争力に乏しいと言われている。旧ソビエト時代の60年から70年代にかけて探査は行われているが、経済性を考慮した評価や周囲の最新技術による探査は十分とは言えない。しかし、金属鉱業事業団、コーカサス地方鉱業事情調査団によると、今後、再探査による富鉄体（あるいはSX-EW法が適用できる酸化鉄帯）の発見も期待されている。また、銅ポーフィリーの周辺には多数の中小金鉄微地・鉄床が知られており、金鉄床のポテンシャルも高いと考えられる。さらにヨーロッパ最大となると推測されているアゼルバイジャンのFilizchai 銅・多金属鉄床北部の大コーカサス山脈には黄鉄鉱・多金属鉄床が多く分布する

と言われており、最も代表的なものがFilizchai 鉱床群であり、旧ソビエト時代の70年代に坑道探鉱などにより、鉱量：約1億t、品位：Cu0.64%、Zn4.52%、Pb2%、Au1g/t、Ag54g/t、鉱体：長さ1,200m、脈幅平均14m、深さ1,600mを確認されている。Filizchai 鉱床周囲2～15km以内には他にもKazdak、Katexi 鉱床など5つの鉱床が確認されており、同国関係者はBroken Hill 鉱床（豪）に類似した「ヨーロッパ最大」の銅・多金属鉱床と期待している<sup>6)</sup>。すでに、Cominco社・Noranda社（カナダ）をはじめ、豪州、ドイツなどの企業が政府関係者と接触しているとのことだが、これらの金属鉱業事業団の調査結果からもわかるように、日本にとって、重要な資源の必要性を満たすにはこれからこれら諸国との関係を強く持つことは必要であろう。

アルメニアは食品・農業部門に占める割合は30%弱あり、農業部門も主要な産業である。しかしながら自給率が低い（約30%）ために、食糧輸入が重要な問題点として叫ばれている。この点は、農業製品需要が十分に見込まれ得ると予想できるので、農業を生かした形の産業への発展に何らかの足がかりが見られるであろう。

これら地域（中央アジア諸国を含む）は欧州とアジア、ロシアと中東を結ぶ十字路にあたり、上述したように地政学的重要性がある。この地域の安定はユーラシアや世界の安定につながるという意味から非常に重要である。そしてもう一つ、この地域には上述したように、エネルギー資源が非常に豊富な国もあるが、種々の事情から十分にその成果を出すに至っていない。日本はユーラシア・ランド・ブリッジの東の端の国として、ヨーロッパへの海のルートと同様に、中国沿岸部、韓国を含め、陸のルート的重要性をも認識し、新シルクロード周辺諸国の経済発展への期待と韓国、日本など資源のない国にとっての資源の確保など含めて、そのルート周辺国の発展と資源産業への関わり合いおよび優れた日本の農業技術の伝播を生かす必要性は、資源を持たない日本にとっては開発

輸入のような形での資本参加と農業技術という形での技術的な参加などを考えていかなければならないであろう。開発輸入や技術参加というのはランドロック地域との関係には、物流への障壁を回避できるという面でもこれら地域への参加が新シルクロードのルートの中における経済発展への寄与の一つの形となるであろう。

コーカサス地域では、最近ニュースとなっていたロシアとグルジア問題、さらにアルメニアとアゼルバイジャン間問題などといろいろと難しい国境を挟んだ問題もあるが、アルメニアとトルコの関係改善の動きはスイスの仲介で両国間で合意され、ロードマップが定められたという発表がなされたと報道される（2009年4月）など、前向きの動きもみられる<sup>7)</sup>。さらにこの地域は広瀬陽子氏の研究報告<sup>8)</sup>に言われるように、政治的、人種的な錯綜がこれらの開発や日本など諸国との関係に取り難しい問題を山積していることを見過ごすことはできないだろう（表3参照）。

1991年の独立後、中央アジア・コーカサス地域は先に見たように重要な空間であり、2つの具体的な点で世界の注目を集めつつある。一つは経済的にはエネルギー資源（石油・天然ガス）およびレアメタルなどの豊富な埋蔵とその開発期待であり、もう一つは政治・軍事的には、アフガン問題・イラク問題解決に対する北方からの攻撃基地の必要性と復興支援物資の兵站・輸送ルートの必要性という地政学的重要性の再認識であるとされている。中央アジア・コーカサスの石油資源については、すでに20世紀初頭においてバクー油田（アゼルバイジャン）だけで世界生産の半分強を占め、この開発に関与したノーベル家やロスチャイルド家がここで大きな富を蓄積したことは周知のことである。1991年の独立により、この地域のエネルギー資源開発が自由化されるに伴い、西側から国際石油資本を中心に巨額の投資が行なわれ、カシヤガン油田（カザフスタン）やアゼリ・チラグ・ギユネシリ油田（アゼルバイジャン）と言った新大油田が開発された。これに伴い

表3. 南コーカサスの紛争の種

| 国              | 紛争／潜在的問題                                     | 策略  | 現状   |
|----------------|--|---|--|
| アルメニア・アゼルバイジャン | ナゴルノ・カラバフ（ソ連末期にアルメニア人が約76%を占めた）              | アゼルバイジャンからの独立かアルメニアへの移管を求める民族／領土紛争                  | 停戦中だが、アルメニア人はアゼルバイジャン領の20%を占領し、事実上の独立を維持   |
|                | クルド人居住地域（アゼルバイジャンとアルメニアにまたがって居住していたが、紛争で難民化） | 国家を持たないクルド人はクルディスタン国家の建設を目指す                        | アルメニア人と政治的・軍事的に提携して、ナゴルノ・カラバフに再植民しているといわれる |
| アゼルバイジャン       | 北部レズギ人居住地域                                   | ダゲスタンの問題との統合  | 低レベルでくすぶる。ロシアの関与が問われる                      |
|                | 南方ターレシユ人居住地域                                 | 分離独立の可能性  | 一時、独立を宣言                                   |
|                | ナヒチュヴァン（飛び地）                                 | アルメニアとイラン国境での緊張                                     | まれに小規模な衝突                                  |
| グルジア           | アプハジア（ソ連末期にアプハズ人が約18%を占めた）                   | 分離独立要求  | 停戦中／事実上の独立。ロシア軍の存在と支援も                     |
|                | 南オセチア（間地域に7割を占めるオセチ人居住地域）                    | ロシアの北オセチアとの統合要求                                     | 停戦中／事実上の独立。ロシアと北オセチアの支援も                   |
|                | アジャリア（ムスリム化したグルジア人のアジャル人居住地域）                | 分離独立には至らないが、大きな自治を要求・実行                             | トビリシを無視した政治の継続                             |
|                | ジャワヘティ（アルメニア人の居住地域）                          | 主に広汎な自治要求。分離独立を要求する極端な者も                            | ロシアの軍基地と支援もあり、緊張が継続                        |
|                | ミングレリア（ガムサフルディア前大統領の拠点）                      | 現政権に反対  | 常時緊張                                       |
|                | アフメタ地区（チェチェン系グルジア人のキスティン人居住地域で、チェチェンとの関係が深い） | チェチェン難民・ゲリラが多く流入しているため、ロシアは反発し、空爆等で威嚇しつつ、グルジアに対応を要求 | パンキシ溪谷を中心に混乱・無法状態にあったが、最近、グルジア政府もようやく対策に着手 |

出所：「南コーカサス地域の安全保障—コーカサスチの試みを中心に」廣瀬陽子、16ページ表2より

石油輸送パイプラインの多角化が図られ、従来の北方ルート（ロシア向け）の機能の回復に加え、西方ルート（バクー→黒海、バクー→地中海）及び東方ルート（カザフ・カスピ沿海油田→中国・新疆ウイグル自治区）の増強・新設が行なわれた。特に、バクーと直接地中海のジェイハンを結ぶ「BTCパイプライン」（2006年7月稼動）は、中央アジア・カスピ海原油をロシアの影響を受けずに西側の市場に結びつけるという意味をもって

る。また、天然ガスパイプラインについてもトルクメニスタン→中国（東方ルート）、トルクメニスタン→イラン（南方ルート）が開通しているほか、トルクメニスタンと東欧を結ぶ「ナブッコ・パイプライン」も建設も合意されている（2009年7月）<sup>9)</sup>。このように、中央アジアのエネルギー資源の開発促進と供給市場の多角化が世界の注目を集める大きな要因となっている。

このような状況からみて、これら地域の経済発

展を考えると時のバックグラウンドとして、われわれが資源開発の側面を大きくは取り上げてきていなかったことは、中国での調査研究の際に感じていた経済発展の仕組みとは違った発想が必要であることをこれまでの調査からわれわれの理解を再検討しなければならないことを教えてくわれわれのれている。

中央アジア・コーカサス諸国は独立に伴い民主主義化、市場経済化を標榜したが、そのテンポはどちらの地域・諸国も緩慢といえるだろう。特に、順調であった東アジアの経済開発に比べると次のような様々な不利な条件が指摘できる。すなわち①経済開発上の負担（計画経済から市場経済へのパラダイム・システム変更ととりわけ中央アジア諸国に見られる独立国としての経験のなさ）の大きさ、②流通面で不利な大陸中央部のランド・ロック・エリアという地理的条件、③エネルギー資源への資源の偏在、④国際環境の不利性（東アジアの場合、資本・技術供与国の日本、巨大な消費市場としての米国の存在があるが、これら地域にはロシアと中国のみである）、⑤比較優位産業や受け入れ産業の未発達などからくるODA以外に海外からの投資の貧弱性、⑥旧ソビエトへの依存による域内経済協力体制の進展の阻害などである。

コーカサスはコーカサス山脈を境に南北に分けられるが、北コーカサスはロシア連邦に属し、この論文で取り扱うコーカサスは1991年12月のソビエト解体を機に独立した国々（アゼルバイジャン、アルメニア、グルジア）で構成されている南コーカサス地域諸国である。この地域のコーカサスは非常に小さな領域であるが、その中に非常に多くの民族、言語、宗教が存在しており、民族紛争が絶えない（第3表参照）。これがさらなるこの地域の難しさであり、旧ソビエト圏での勢力維持をロシアが図ろうとする諸国もあるため、先に示したように、コーカサス諸国の自立や欧米諸国への接近も見られ、これらがさらに紛争解決を困難なものとしている。そのため、コーカサス諸国の民主化も一様には進まず、各国が多くの諸問題

を抱えているのが現状であるといえる。

以上のように東西冷戦は終わったといえ、まだまだ旧ソビエト支配時代のしこりを残しているこれら諸国との経済関係を改善していくには幾多の困難があることを知ることができる。現時点ではそれらの困難性が経済交流、経済発展のための幾つかの足かせとなっている。つまり、序のところ述べてのように、従来から言われている東アジアにおける分業パターンとは違ったアジア諸国の存在という特異な性質をもった国々の地域であると言えるのではないだろうか。

## 2. データによる分析1：コーカサス周辺諸国との貿易の現状

この節ではコーカサス三国の貿易についてデータによる分析に焦点を当ててみていく。

国連のCOMTRADE (<http://comtrade.un.org/db/mr/daCommodities.aspx>) から入手したコーカサス諸国のデータを利用し、それらをもとにデータ加工をしたものである。ここではSITC分類を用い、SITC4桁と5桁をベースにして、BEC分類による生産工程別分類、およびLallによる<sup>10)</sup>SITC第2版による技術的財分類による区分を利用し、それらをSITC第3版にコンバートして著者が作成したものを利用する。

コーカサス三国では①グルジアを除くと外海と接していない内陸国、すなわちランドロックの国であり、直接的に海への出口を持っていないこと、②経済的な先進国との距離が離れていること、③国土の多くの地理的条件が山岳、半砂漠などと悪く、貿易においては輸送コスト面で大きな負の要素を持つこと、④これら三国に入るためには少なくとも数カ国の国境を越える必要があるという4つの特徴を持ち、かつこれらの条件からくる輸送コストの重圧に加えて三国の発展水準の低さから見ると大きな負の遺産を持つ地域といえる。日本との間の地理的条件も最も悪い国々の一つに挙げられよう。つまり、これら三国に係る西ヨー

ロップタとの都市間距離はアゼルバイジャンが3090Km, アルメニアが2865Km, グルジアが2600kmであり<sup>11)</sup>, これら諸国はこのようにヨーロッパとの距離もかなり隔たっている上に, 日本は上記の④で挙げたように他の国や地域を通過しないとコーカサス地域には接することが難しいという問題である。

東アジアでの貿易は序で述べたように生産ネットワークの構築であり, このネットワークが従来型の貿易理論では説明しきれないような国際分業の形態を生みだしている。このことは日本や近年に見られるシンガポールのような先進国と今や経済大国となった中国のような途上国が入り混じっている東アジアでの工程間分業であったと言える<sup>12)</sup>。

表4からわかるように, 三国とも先進諸国とCIS諸国は貿易相手としては比率が高く, それぞれに地域において各年代で50%以上ないしは25%以上を占めていると言える。しかも先進国でもヨーロッパ, CISでもヨーロッパとの貿易に比率が比較的に高い。すなわち, コーカサス地域は貿易の方向としては東側に位置する中央アジア諸国や中国より西側に位置する東欧などに向いていることが読み取れる。

図1は先の表4を利用して作成したもので, 各国の1996年から2007年までの輸出, 輸入のシェアの動きを示したものである。この図から概略的に言えることはアルメニア, アゼルバイジャンでは輸出はともにCIS諸国よりも先進国(AD)への輸出に依存している様子が見られるが, 近年はその比率に下落傾向が見られる。輸入に関しても先進国依存が強いことがわかるが, 近年は先進国依存とCIS諸国依存がほぼ30%代でほぼ均衡している。グルジアは他の二国とはやや違った動きが見られ, 輸出ではこれまでのところCIS諸国に依存していたが, 近年に入りその比率がバランスしてきたようである。輸入に関して, グルジアはほぼ先進国とCIS諸国間でバランスした形の輸入先国として捉えられる。上述したように, グル

ジアはロシアからの依存から脱出している様子が図からは伺い知ることができる。

先に示したように, グルジアはコーカサス三国の中でもあまり天然資源には恵まれてはおらず, 旧ソビエト時代から畜産業やワイン醸造など農業や食品加工産業を基幹産業としてきた関係から, 幅広く輸入国を先進諸国に求めたのではないかとの見方も可能であろう(最近におけるロシアとの政治上の問題点は考慮せねばならない問題として残されている)。さらにはグルジアのみが黒海という外海に面した国であり, 輸送面での外海とりわけヨーロッパ先進諸国との位置関係から接触の度合いを保てることもその一因とはなるだろう。

図2Aおよび図2Bはそれぞれコーカサス三国と周辺国間の輸出・輸入額を表わしている。図2Aは輸出国である周辺国がどの程度コーカサス諸国との間で貿易を行っているかを示したものである。周辺国としては中国, 韓国, 日本, 中央アジア五国, 及びコーカサス三国を取っている。その中でコーカサス諸国と当該年(2003-2007年)で輸出をしていないのはキルギスタンとタジキスタンの二国である。コーカサス諸国すべてと貿易関係にあるのは中国, ロシア, カザフスタン, トルクメニスタン, グルジアの五国のみであった。日本はアルメニア, 韓国はグルジアとの間では輸出をしていなかった。図2Bは輸入国である周辺国のコーカサス諸国との貿易状況を見たものである。図によると, コーカサス諸国と当該年に貿易(輸入)をしていないのは, 日本, キルギスタン, ウズベキスタンの三国である。すべての国と貿易(輸入)を行っているのが中国, ロシア, カザフスタン, グルジアの三国である。

これらの分析から言えることは, 周辺諸国間の貿易が非常に少ないことがわかる。これはコーカサス諸国の特徴であり, 歴史的には独立国としての経験のない地域であるために, 国際貿易の利益に対する認識をそれほど強く持っていない背景があると思われる。

カザフスタンと中国が近年コーカサスとの貿易

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

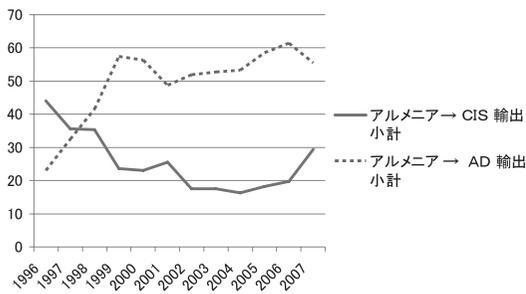
表4. コーカサス3国のCIS諸国（ヨーロッパ及びアジア）に占める輸出入の割合

| 国名       | 貿易   | 相手地域 | 1996      | 1997 | 1998 | 1999 | 2000 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 |      |
|----------|------|------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| アルメニア    | 輸出   | CIS  | ヨーロッパ     | 35.2 | 25.0 | 20.3 | 16.0 | 15.3 | 21.3 | 14.6 | 14.9 | 12.3 | 14.2 | 14.3 | 22.3 |
|          |      |      | アジア       | 8.9  | 10.6 | 15.0 | 7.8  | 7.7  | 4.3  | 2.9  | 2.6  | 4.0  | 4.0  | 5.4  | 7.1  |
|          |      |      | 小計        | 44.1 | 35.6 | 35.3 | 23.6 | 23.0 | 25.6 | 17.5 | 17.5 | 16.3 | 18.2 | 19.7 | 29.4 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック |      | 0.0  |      | 0.1  | 0.1  | 0.2  | 0.2  | 0.0  | 0.1  | 0.1  | 0.1  | 0.5  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 21.6 | 29.2 | 36.2 | 50.0 | 43.3 | 33.0 | 42.2 | 44.0 | 42.2 | 50.6 | 54.0 | 50.1 |
|          |      |      | 北米        | 1.5  | 3.3  | 5.4  | 7.4  | 12.9 | 15.6 | 9.5  | 8.7  | 11.0 | 7.8  | 7.5  | 4.9  |
|          | 小計   | 23.1 | 32.5      | 41.6 | 57.4 | 56.4 | 48.7 | 51.9 | 52.7 | 53.3 | 58.5 | 61.5 | 55.5 |      |      |
|          | 輸入   | CIS  | ヨーロッパ     | 16.3 | 26.5 | 22.4 | 19.5 | 16.6 | 22.5 | 25.0 | 19.4 | 17.8 | 19.6 | 22.1 | 24.9 |
|          |      |      | アジア       | 16.1 | 8.1  | 3.1  | 3.5  | 2.5  | 2.4  | 5.3  | 2.0  | 3.3  | 2.6  | 9.5  | 9.9  |
|          |      |      | 小計        | 32.4 | 34.6 | 25.5 | 23.0 | 19.1 | 24.9 | 30.3 | 21.4 | 21.1 | 22.2 | 31.6 | 34.8 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック | 0.1  | 0.4  | 0.7  | 0.3  | 0.7  | 0.7  | 0.2  | 0.8  | 0.3  | 0.3  | 1.0  | 2.0  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 18.8 | 26.6 | 33.5 | 34.6 | 39.5 | 33.1 | 29.0 | 36.6 | 38.1 | 36.2 | 26.6 | 28.7 |
| 北米       |      |      | 12.2      | 16.1 | 11.3 | 12.2 | 12.8 | 10.4 | 5.7  | 9.1  | 7.9  | 6.3  | 5.0  | 4.6  |      |
| 小計       | 31.2 | 43.1 | 45.5      | 47.1 | 53.0 | 44.1 | 35.0 | 46.5 | 46.3 | 44.9 | 32.6 | 35.3 |      |      |      |
| アゼルバイジャン | 輸出   | CIS  | ヨーロッパ     | 22.2 | 27.9 | 20.2 | 12.0 | 7.1  | 3.7  | 5.1  | 6.6  | 6.2  | 7.4  | 6.0  | 9.2  |
|          |      |      | アジア       | 23.7 | 20.5 | 18.1 | 10.7 | 6.4  | 5.9  | 6.2  | 6.3  | 10.8 | 13.4 | 8.6  | 9.0  |
|          |      |      | 小計        | 45.9 | 48.4 | 38.3 | 22.7 | 13.5 | 9.6  | 11.3 | 12.9 | 17.0 | 20.8 | 14.6 | 18.2 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.8  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 10.5 | 13.8 | 26.1 | 51.1 | 67.8 | 75.4 | 70.8 | 69.7 | 53.8 | 50.9 | 56.0 | 26.8 |
|          |      |      | 北米        | 0.3  | 0.3  | 2.5  | 3.3  | 0.5  | 0.6  | 2.4  | 2.5  | 0.7  | 1.0  | 1.6  | 4.8  |
|          | 小計   | 10.9 | 14.1      | 28.6 | 54.4 | 66.3 | 76.0 | 73.3 | 72.9 | 54.6 | 51.9 | 57.5 | 31.6 |      |      |
|          | 輸入   | CIS  | ヨーロッパ     | 27.7 | 31.6 | 28.3 | 26.6 | 25.1 | 13.8 | 22.0 | 19.4 | 21.4 | 22.9 | 28.9 | 27.2 |
|          |      |      | アジア       | 7.6  | 12.4 | 9.3  | 4.8  | 7.0  | 17.3 | 17.1 | 13.0 | 12.7 | 11.5 | 10.9 | 6.1  |
|          |      |      | 小計        | 35.3 | 44.0 | 37.6 | 31.4 | 32.1 | 31.1 | 39.1 | 32.4 | 34.1 | 34.4 | 39.8 | 33.3 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック | 1.5  | 0.1  | 0.1  | 5.9  | 2.0  | 5.3  | 3.6  | 4.4  | 4.1  | 1.9  | 3.8  | 5.4  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 16.9 | 15.5 | 24.6 | 24.2 | 27.7 | 22.3 | 26.9 | 34.9 | 36.7 | 31.0 | 31.1 | 30.1 |
| 北米       |      |      | 1.8       | 2.9  | 4.0  | 8.3  | 10.4 | 16.2 | 6.1  | 5.9  | 4.2  | 3.7  | 4.2  | 5.1  |      |
| 小計       | 20.1 | 18.4 | 28.7      | 38.4 | 40.1 | 43.8 | 36.6 | 45.2 | 45.0 | 36.6 | 39.2 | 40.6 |      |      |      |
| グルジア     | 輸出   | CIS  | ヨーロッパ     | 32.0 | 32.7 | 33.7 | 23.6 | 24.7 | 27.1 | 22.1 | 25.0 | 18.9 | 22.4 | 13.7 | 11.8 |
|          |      |      | アジア       | 32.6 | 24.7 | 22.1 | 21.4 | 15.4 | 18.0 | 26.6 | 24.1 | 31.8 | 24.7 | 26.1 | 25.7 |
|          |      |      | 小計        | 64.6 | 57.4 | 55.8 | 45.0 | 40.1 | 45.1 | 48.7 | 49.1 | 50.7 | 47.1 | 39.8 | 37.5 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.2  | 0.1  | 0.3  | 0.2  | 0.1  | 0.1  | 0.2  | 0.1  | 0.0  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 12.9 | 14.9 | 22.9 | 24.7 | 27.2 | 24.9 | 25.3 | 24.6 | 19.9 | 19.5 | 19.8 | 17.2 |
|          |      |      | 北米        | 0.7  | 1.8  | 5.8  | 4.2  | 2.2  | 3.0  | 3.9  | 3.3  | 3.8  | 7.2  | 10.9 | 17.9 |
|          | 小計   | 13.6 | 16.7      | 28.8 | 29.1 | 29.5 | 28.2 | 29.4 | 28.0 | 23.9 | 26.8 | 30.8 | 35.1 |      |      |
|          | 輸入   | CIS  | ヨーロッパ     | 24.5 | 19.5 | 18.3 | 23.9 | 19.7 | 21.6 | 23.0 | 21.4 | 21.9 | 24.7 | 24.7 | 22.7 |
|          |      |      | アジア       | 14.8 | 16.5 | 11.8 | 13.4 | 15.2 | 16.0 | 13.9 | 11.0 | 13.7 | 15.4 | 13.4 | 12.6 |
|          |      |      | 小計        | 39.3 | 36.0 | 30.1 | 37.3 | 34.9 | 37.6 | 36.9 | 32.4 | 35.6 | 40.1 | 38.1 | 35.3 |
|          |      | 先進国  | アジアパシフィック | 0.2  | 0.2  | 0.3  | 0.9  | 1.3  | 0.5  | 0.7  | 0.3  | 0.4  | 0.5  | 1.3  | 1.2  |
|          |      |      | ヨーロッパ     | 27.1 | 25.1 | 37.5 | 27.0 | 29.5 | 32.6 | 31.6 | 39.1 | 34.6 | 27.9 | 27.1 | 25.6 |
| 北米       |      |      | 4.3       | 7.6  | 8.8  | 12.0 | 5.6  | 4.3  | 8.7  | 8.1  | 6.2  | 6.2  | 3.9  | 4.1  |      |
| 小計       | 31.6 | 32.0 | 46.5      | 39.9 | 36.5 | 37.5 | 40.9 | 47.5 | 41.3 | 34.6 | 32.3 | 31.0 |      |      |      |

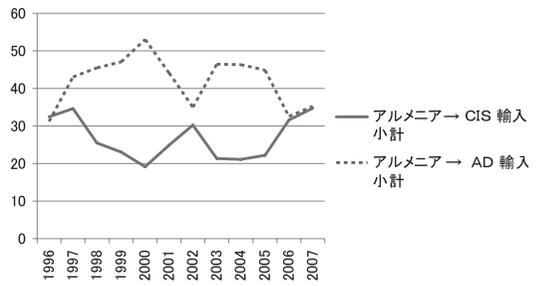
出所 UN: International Trade Statistics 各年より作成

図1. コーカサス三国と CIS, AD の貿易関係

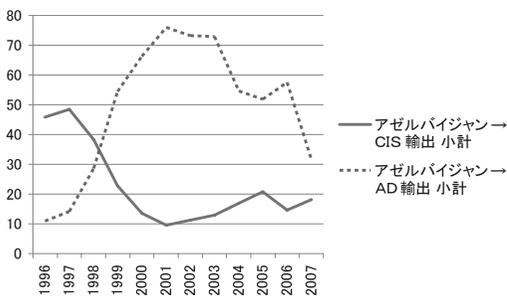
アルメニアの対CISおよび先進国(AD)への輸出



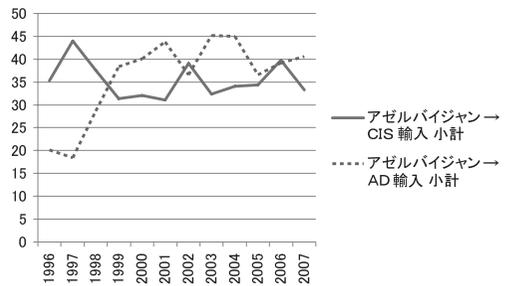
アルメニアの対CISおよび先進国からの輸入



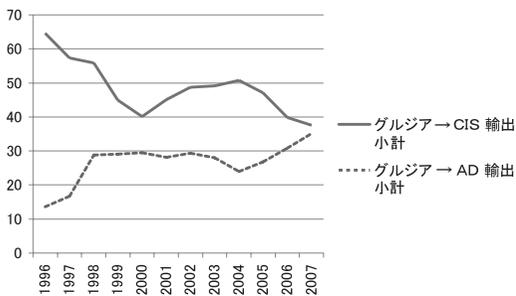
アゼルバイジャンのCISおよび先進国への輸出



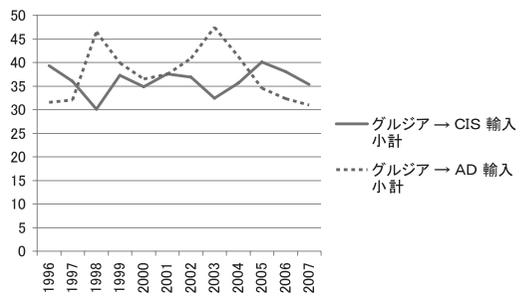
アゼルバイジャンのCISおよび先進国からの輸入



グルジアのCISおよび先進国への輸出



グルジアのCISおよび先進国からの輸入

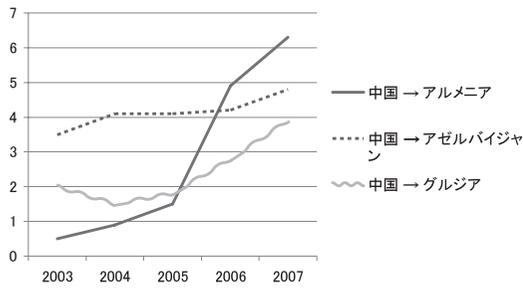


出所 図1はすべて表4より作成

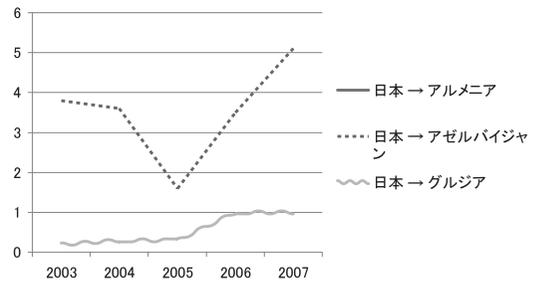
新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割 (本多)

図2A. 中国からコーカサス諸国への輸出比率の動向

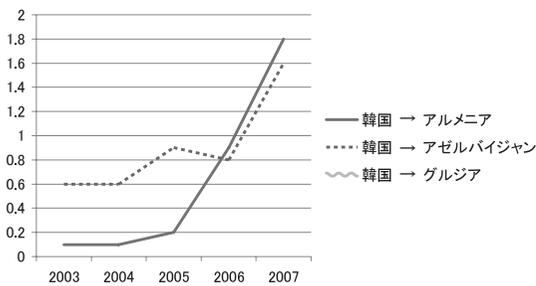
中国からコーカサス諸国への輸出



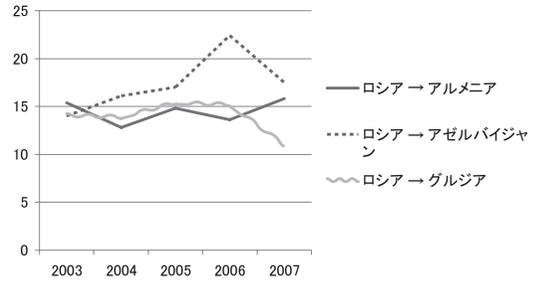
日本からコーカサス諸国への輸出



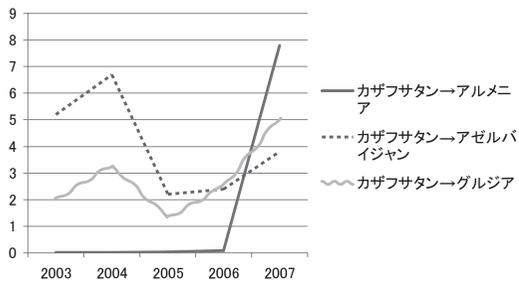
韓国からコーカサス諸国への輸出



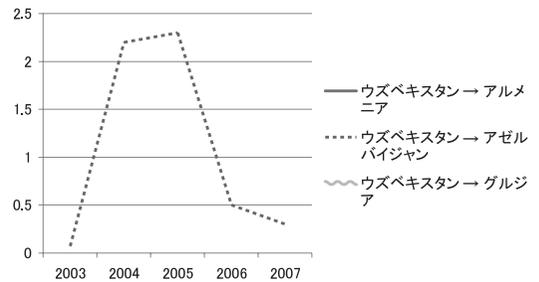
ロシアからコーカサス諸国への輸出



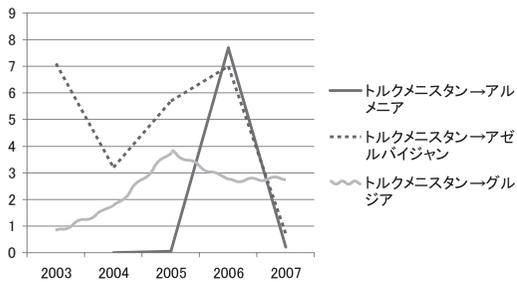
カザフスタンからコーカサス諸国への輸出



ウズベキスタンからコーカサス諸国への輸出



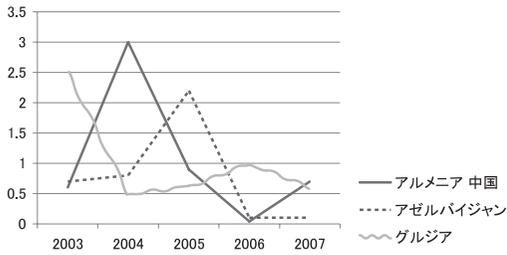
トルクメニスタンからコーカサス諸国への輸出



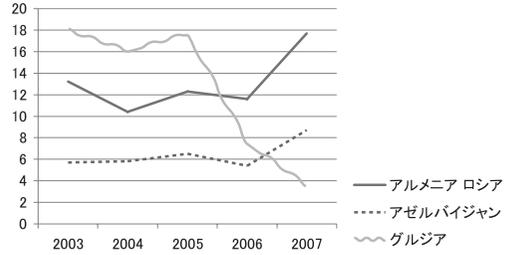
備考：UN Standard of International Statistics より作成

図2B. コーカサス諸国から周辺国への輸出

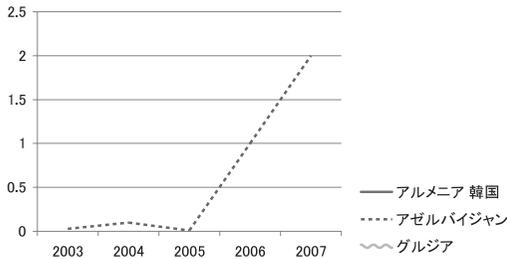
コーカサス3国から中国への輸出



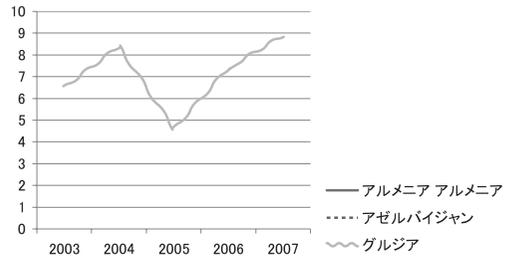
コーカサス3国から中国への輸出



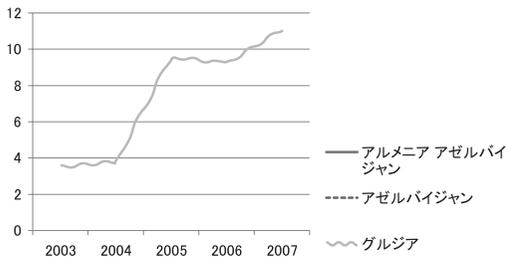
コーカサス3国から韓国への輸出



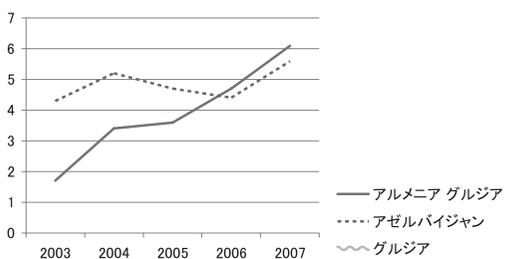
コーカサス3国からアルメニアへの輸出



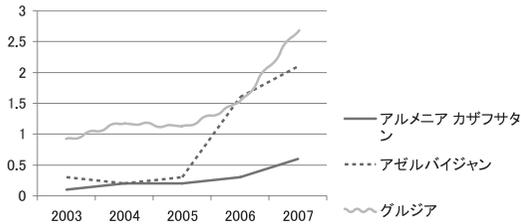
コーカサス3国からアゼルバイジャンへの輸出



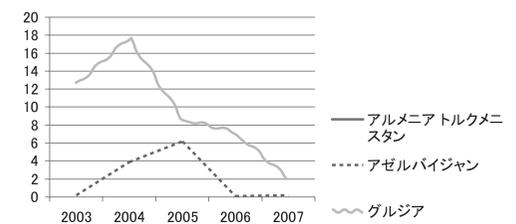
コーカサス3国からグルジアへの輸出



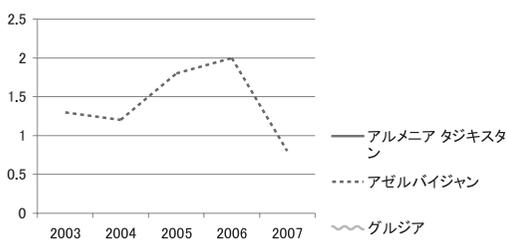
コーカサス3国からカザフスタンへの輸出



コーカサス3国からトルクメニスタンへの輸出



コーカサス3国からタジキスタンへの輸出



備考：UN Standard of International Statistics より作成

比率（輸出比率，輸入比率）を高めていることが伺える。それに対して，ロシアとの関係では輸出では大きな変化はなく，輸入でグルジアからのロシアの減少が見られる。

以上のことから旧ソビエトとの貿易がこれらコーカサス諸国では大きな変化が見られず，それ以外の国々との貿易が上昇傾向にあることが伺え，少しずつではあるが，旧ソビエトへの依存率を下げ，国民の目が旧ソビエト以外の諸国に向けてきている傾向が読み取れる。

### 3. データによる分析2：コーカサス三国の世界貿易での特質

ここではコーカサス三国の対世界貿易の特質を見る。コーカサス三国を浮き上がらせるために，ここでは東欧（いわゆる北コーカサス）（ベラルーシ，モルドバ，ウクライナ）と中央アジア六国（カザフスタン，キルギス共和国，タジキスタン，トルクメニスタン，ウズベキスタン，モンゴル），ロシア，トルコ，そして全移行諸国全体平均を比較した。

最初に中央アジア，コーカサス，トルコ，ロシア等の実質GDPの動向を見ると，表5A，Bのような傾向が見られる<sup>13)</sup>。

GDP成長率はアゼルバイジャン，アルメニアは比較的高い比率で推移しているものの，グルジアは上記二国に比べると低い，これはロシアとの間の政治問題を抜きにはできないであろうが，ここでは政治問題については触れていない。成長率の高低の差がなく比較的安定した推移で成長しているのがグルジアの特徴であろう。アゼルバイジャンのように成長率の差が大きいことは経済発展に対しての真の安定性が欠け，資源産業依存の経済が浮き彫りとなっている。その陰には資源産業に頼っているアゼルバイジャンでは世界における資源の価格の変化がその国の生産高に大きく左右されるために価格の高低差が出てくることも考えられよう。アゼルバイジャンを除くと他の二国

はコーカサス諸国平均より経常収支の状況は比較的悪い。またアゼルバイジャンは悪いとき良いときの変化が激しい。このことは短期の景気動向についていける産業構造的体質—例えば採掘的資源依存経済の持つ特徴—が整っていないことを示す指標となりうる。2005年以降のアゼルバイジャンの成長率が他の二国に比べ高く維持されているのは，20世紀に入り，カスピ海でのアゼリ・チラグ・グナシリの石油開発による石油採掘事業の成功，さらには2006年のシャフ＝デニズ海底鉱区での天然ガス生産の開始あるいは石油価格の動きなどが影響しているものと推定できる。このように，他の二国のコーカサス諸国よりは資源を保有するアゼルバイジャンの経済的強みが表7全体から読み取れる。しかし上述したように，安定した経済発展には非石油分野での経済発展及び経済成長が欠かせないと考えているわれわれチームはこれら地域でのビーズ型発展に沿った産業開発の在り方を今後の検討課題としたい。

産業開発の在り方を検討するための一つとして，今回の論文では貿易データについては前出のデータ（UN COMTRADE）を使用し，財別特徴を分析する。前節の説明からわかるように，われわれの目標とする東アジア，とりわけ中国，韓国，日本からのこれら三国への貿易は活発に行われているとは言えない<sup>14)</sup>。分析データはUNのCOMTRADEからの貿易データを使うが，その際，貿易財は本稿ではSITC分類の4桁及び5桁を利用する。また，財の特質を明確にするために，BEC分類（用途別分類）を使用し，表6のような分類に従う。

STIC3版の5桁の2822品目を分析対象とした。その内訳が表7A，Bである。表からわかるように，コーカサス三国は輸出よりも輸入の方が財数では圧倒的に多い。これからわかることはこれら三国に多くの産業が国内的には育っていないといえる。すなわち，資源産業や少数の食品加工産業などが存在するにすぎない。この表から三国とも約50%強が最終財の輸出であり，輸入が中間財及び最終財である点にある。表7Bは表7Aを詳細化

表5A. 移行経済各国の実質GDPの成長率

|          |                          | Growth in real GDP (%) |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |
|----------|--------------------------|------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|--|
|          |                          | 1997                   | 1998 | 1999 | 2000 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009  |  |
| 東欧、コーカサス | Armenia                  | 3.3                    | 7.3  | 3.3  | 5.9  | 9.6  | 13.2 | 13.9 | 10.1 | 14.0 | 13.2 | 13.8 | 6.8  | -14.3 |  |
|          | Azerbaijan               | 6.0                    | 10.0 | 11.0 | 11.1 | 9.9  | 10.6 | 11.2 | 10.2 | 24.3 | 30.5 | 23.4 | 10.8 | 5.0   |  |
|          | Belarus                  | 11.4                   | 8.4  | 3.3  | 5.8  | 4.7  | 5.0  | 7.0  | 11.4 | 9.4  | 9.9  | 8.2  | 10.0 | -3.0  |  |
|          | Georgia                  | 10.6                   | 2.9  | 3.0  | 1.9  | 4.7  | 5.5  | 11.1 | 5.9  | 9.6  | 9.4  | 12.4 | 2.1  | -5.5  |  |
|          | Moldova                  | 1.6                    | -6.5 | -3.4 | 2.1  | 6.1  | 7.8  | 6.8  | 7.4  | 7.5  | 4.8  | 3.0  | 7.2  | -8.5  |  |
|          | Ukraine                  | -3.0                   | -1.0 | -0.2 | 5.9  | 9.2  | 5.2  | 9.6  | 12.1 | 2.7  | 7.3  | 7.9  | 2.1  | -14.0 |  |
|          | Average                  | 1.3                    | 1.0  | 1.5  | 6.0  | 8.1  | 6.0  | 9.4  | 11.3 | 6.7  | 10.2 | 10.0 | 5.0  | -8.7  |  |
| トルコ      | Trukey                   | 7.5                    | 3.1  | -3.4 | 8.8  | -5.7 | 6.2  | 6.2  | 9.4  | 8.4  | 6.9  | 4.7  | 1.1  | -6.0  |  |
| ロシア      | Russia                   | 1.4                    | -5.3 | 6.4  | 10.0 | 5.1  | 4.7  | 4.7  | 7.1  | 6.4  | 7.4  | 8.1  | 5.6  | -8.5  |  |
| 中央アジア    | Kazakhstan               | 1.7                    | -1.9 | 2.7  | 9.8  | 13.5 | 9.8  | 9.3  | 9.6  | 9.7  | 10.7 | 8.9  | 3.2  | -1.3  |  |
|          | Kyrgyz Republic          | 9.9                    | 2.1  | 3.7  | 5.4  | 5.3  | 0.0  | 7.0  | 7.0  | -0.2 | 3.1  | 8.2  | 7.6  | 1.5   |  |
|          | Mongolia                 | 4.0                    | 3.5  | 3.2  | 1.1  | 1.0  | 4.0  | 5.9  | 10.1 | 7.3  | 8.6  | 10.2 | 8.9  | 1.0   |  |
|          | Tajikistan               | 1.7                    | 5.3  | 3.7  | 8.3  | 10.2 | 9.1  | 10.2 | 10.6 | 6.7  | 7.0  | 7.8  | 7.9  | 2.0   |  |
|          | Trukmenistan             | -11.3                  | 6.7  | 16.5 | 18.6 | 20.4 | 15.8 | 17.1 | 14.7 | 13.0 | 11.4 | 11.6 | 10.5 | 6.0   |  |
|          | Uzbekistan               | 2.5                    | 4.3  | 4.3  | 3.8  | 4.1  | 4.0  | 4.2  | 7.7  | 7.0  | 7.3  | 9.5  | 9.0  | 7.0   |  |
|          | Average                  | 1.7                    | 0.9  | 4.2  | 8.4  | 10.8 | 8.8  | 8.9  | 9.8  | 9.1  | 9.8  | 9.2  | 5.0  | 0.8   |  |
| 全移行諸国    | All Transition countries |                        |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |
|          | Average                  | 3.5                    | -0.1 | 1.8  | 6.3  | 1.8  | 4.5  | 5.8  | 7.2  | 6.3  | 7.2  | 7.0  | 4.2  | -6.2  |  |

表5B. 移行経済各国の経常収支 (GDPの%)

|          |                          | Current account balances (in per cent of GDP) |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |       |  |
|----------|--------------------------|---|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--|
| 東欧、コーカサス | Armenia                  | -18.0   | -22.1 | -16.6 | -14.6 | -9.4 | -6.2  | -6.7  | -4.9  | -3.9 | -1.8  | -6.4  | -12.5 | -12.4 |  |
|          | Azerbaijan               | -23.1   | -30.7 | -13.1 | -3.5  | -0.9 | -12.3 | -27.8 | -29.8 | 1.3  | 17.7  | 28.8  | 35.5  | 4.9   |  |
|          | Belarus                  | -6.1  | -6.7  | -1.6  | -3.2  | -3.3 | -2.2  | -2.4  | -5.2  | 1.4  | -3.9  | -6.7  | -8.4  | -12.1 |  |
|          | Georgia                  | -10.6   | -8.9  | -7.7  | -4.4  | -6.5 | -5.8  | -7.2  | -8.3  | -9.8 | -13.7 | -19.7 | -22.7 | -16.1 |  |
|          | Moldova                  | -14.2   | -19.7 | -5.8  | -7.8  | -1.7 | -4.0  | -6.6  | -2.2  | -8.1 | -11.7 | -15.2 | -16.7 | -9.0  |  |
|          | Ukraine                  | -2.7  | -3.1  | 5.3   | 4.7   | 3.7  | 7.5   | 5.8   | 10.5  | 2.9  | -1.5  | -4.1  | -7.2  | -0.8  |  |
|          | Average                  | -12.5   | -15.2 | -6.8  | -4.8  | -3.0 | -3.9  | -7.5  | -6.6  | -2.7 | -2.5  | -3.9  | -5.3  | -7.6  |  |
| トルコ      | Trukey                   | -1.4  | 0.7   | -0.4  | -3.7  | 1.9  | -0.3  | -2.5  | -3.7  | -4.6 | -6.0  | -5.9  | -5.7  | -3.0  |  |
| ロシア      | Russia                   | 0.0   | 0.1   | 12.6  | 18.0  | 11.1 | 8.5   | 8.2   | 10.1  | 11.1 | 9.6   | 5.9   | 6.1   | 3.1   |  |
| 中央アジア    | Kazakhstan               | -3.6  | -5.5  | -1.4  | 2.0   | -6.3 | -4.2  | -0.9  | 1.1   | -1.8 | -2.3  | -7.8  | 5.2   | -2.1  |  |
|          | Kyrgyz Republic          | -7.8  | -22.2 | -14.7 | -4.3  | -1.5 | -4.0  | 1.7   | 4.9   | 2.8  | -3.1  | -0.2  | -8.2  | -7.9  |  |
|          | Mongolia                 | 4.7   | -6.7  | -5.8  | -5.0  | -6.6 | -8.5  | -6.8  | 1.5   | 1.3  | 7.0   | 6.7   | -13.7 | -8.0  |  |
|          | Tajikistan               | -4.0  | -7.3  | -0.9  | -1.6  | -5.0 | -3.6  | -1.3  | -3.9  | -2.7 | -2.8  | -8.6  | -7.8  | -11.2 |  |
|          | Trukmenistan             | -24.8   | -34.3 | -23.3 | 13.6  | 3.2  | 13.0  | 6.2   | 1.2   | 10.8 | 32.2  | 31.7  | 18.8  | 21.2  |  |
|          | Uzbekistan               | -5.4  | -0.9  | -2.0  | 2.7   | -1.5 | 1.4   | 5.9   | 7.0   | 7.4  | 9.1   | 7.3   | 12.8  | 7.8   |  |
| 全移行諸国    | Average                  | -6.8  | -12.8 | -8.0  | 1.2   | -2.9 | -10.0 | 0.6   | 1.9   | 2.9  | 8.7   | 4.9   | 1.2   | 0.3   |  |
|          | All Transition countries |   |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |       |  |
|          | Average                  | -7.8  | -9.0  | -5.7  | -3.0  | -4.0 | -4.4  | -4.9  | -5.0  | -3.8 | -4.8  | -6.5  | -7.8  | -4.9  |  |

出所：Transition Report 2009: Transition in Crisis? European Bank—Reconstruction and Development, PP. 21-26の表より作成

表6. 世界の用途別構成（BECによる）

| カテゴリー   | サブカテゴリー | BECコード | BECタイトル |
|---------|---------|--------|---------|
| 素材・原料 A |         | 111    | 産業用     |
|         |         | 21     | 原料      |
|         |         | 31     | 原料      |
| 中間財 B   | 加工品     | 121    | 産業用     |
|         |         | 22     | 加工品     |
|         |         | 32     | 加工品     |
|         | 部 品     | 42     | 部品      |
|         |         | 53     | 部品      |
| 最終財 C   | 資本財     | 41     | 資本財     |
|         |         | 521    | 産業用     |
|         | 消費財     | 112    | 家庭用     |
|         |         | 122    | 家庭用     |
|         |         | 51     | 乗用車     |
|         |         | 522    | その他     |
|         |         | 61     | 耐久消費財   |
|         |         | 62     | 半耐久消費財  |
|         |         | 63     | 非耐久消費財  |

出所 Classification by Broad Economic Categories Defined in Teams of SITC. Rev. 3 より作成

したものである。

今回の研究はこれら地域の国際分業パターンを探るために、中間財の中の部品に焦点を当て、コーカサス諸国と世界の間での中間における産業内貿易を探ることによって、東アジアにおける生産のネットワークがこれらの国との間で見られるかどうかを検討した。

なお、表8A, B, Cは第2欄の記号Bは表6のBEC分類による中間財を意味し、技術的分類の欄ではLallによって分類された形式に従い、それぞれ一次産品（PP）、資源ベース製造品＝農業ベース（RB1）、資源ベース製造品＝その他（RB2）、低位技術製造品＝織物、衣類、履物類（LT1）、低位技術製造品＝その他（LT2）、中位技術製造

品＝自動車用製造品（MT1）、中位技術製造品＝加工品（MT2）、中位技術製造品＝エンジニアリング（MT3）、高位技術製造品＝電気電子品（HT1）、高位技術製造品＝その他（HT2）に区分している。またIITは産業内貿易指数を、BTは貿易特化係数を示している。ここでいう貿易継続性とは考察期間13年間での継続性を示し、その数値はデータが取れた年の回数である。示したデータは以下の条件にあったデータを加工したものである。すなわち、①、貿易継続性が76%（10年間以上）と貿易継続が9年間（69%）で年平均貿易額1億ドル以上（継続性を重視）②、上記①のほかに直近4年間に貿易額が増大している品目（近年の変化（増加傾向））を重視するために

第7A. 表6の分類によるコーカサス3国の財分類別輸出入比率

| アゼルバイジャン輸出 |     |      | アルメニア輸出 |     |      | グルジア輸出 |     |      |
|------------|-----|------|---------|-----|------|--------|-----|------|
|            | 財数  | 比率   |         | 財別  | 比率   |        | 財数  | 比率   |
| 素材・原料      | 21  | 5.3  | 素材・原料   | 10  | 3.1  | 素材・原料  | 28  | 5.9  |
| 中間財        | 145 | 36.7 | 中間財     | 137 | 43.0 | 中間財    | 164 | 34.5 |
| 最終財        | 228 | 57.7 | 最終財     | 172 | 53.9 | 最終財    | 283 | 59.6 |
| その他        | 1   | 0.3  | その他     | 0   | 0    | その他    | 0   | 0    |
| 計          | 395 | 100  | 計       | 319 | 100  | 計      | 475 | 100  |

| アゼルバイジャン輸入 |      |       | アルメニア輸入 |      |      | グルジア輸入 |      |      |
|------------|------|-------|---------|------|------|--------|------|------|
|            | 財数   | 比率    |         | 財数   | 比率   |        | 財数   | 比率   |
| 素材・原料      | 53   | 3.18  | 素材・原料   | 31   | 2.7  | 素材・原料  | 61   | 3.4  |
| 中間財        | 806  | 48.32 | 中間財     | 579  | 49.4 | 中間財    | 878  | 48.8 |
| 最終財        | 802  | 48.08 | 最終財     | 560  | 47.8 | 最終財    | 856  | 47.5 |
| その他        | 3    | 0.18  | その他     | 1    | 0.1  | その他    | 2    | 0.1  |
| 分類不能       | 4    | 0.24  | 分類不能    | 0    | 0    | 分類不能   | 4    | 0.2  |
| 計          | 1668 | 100   | 計       | 1171 | 100  | 計      | 1801 | 100  |

出所 表6とComtradeより作成

選択したもので、貿易が行われていない財は分析対象とはしていない。

現実にこれら三国の貿易状況は表8が示すように、条件を付けない貿易（考察期間にわずか1年でも貿易があった諸国や年平均貿易額が1億ドル以下の製品群）を含めると、グルジアでは輸出は5桁商品の内で約74.6%、輸入で95.1%、同じくアゼルバイジャンでは、それぞれ62.3%と88.4%、アルメニアでは45.3%と59.4%である。しかし現実にそれぞれの国に影響を与えるであろう数値を示す条件を付けた貿易の割合は、輸出ではすべての国で10%台と非常に低く、諸外国とのかかわりが少ないことがわかる。もちろん自給自足が可能であることは考えられないことから、国内での産業構造の貧しさが見て取れる。ほとんどが輸入に頼っている（輸入では40-60%台）が、これも他の途上諸国に比べると低いことから、未熟な状態のままでいる国であることが理解でき

る。

一つの例から見てみよう。

表8A, B, Cは、コーカサス三国の中間財・部品における産業内貿易指数（IIT）と貿易特化係数（BT）を見たものである<sup>15)</sup>。産業内貿易指数ではほとんど指数の高いものは見られず、そのほとんどが輸入特化傾向の財が多く、これら財の産業内貿易の様子はほとんど見られないと言ってもいいであろう。つまり、これら諸国と世界の間での貿易パターンはいわゆる伝統的な貿易パターンである垂直的貿易パターンを取っており、中国をはじめとするアジアの生産ネットワークでの特質はほとんど見ることはできなかった。これはコーカサス貿易に見られる現在の特徴で、表7で示したように、貿易財としてSITC3版の5桁で示された2822財の中で、三国とも輸出が輸入財の数の20%強であることで観察することができる。コーカサス諸国が世界に占める貿易の割合は非常に低

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

表7B. 表7Aをより詳しくしたコーカサス3国の輸出入比率

|       | 用語別財分類      | アゼルバイジャン |          |          |          | アルメニア    |          |          |          | グルジア     |          |          |          |
|-------|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
|       |             | 輸出<br>財数 | 輸出<br>比率 | 輸入<br>財数 | 輸入<br>比率 | 輸出<br>財数 | 輸出<br>比率 | 輸入<br>財数 | 輸入<br>比率 | 輸出<br>財数 | 輸出<br>比率 | 輸入<br>財数 | 輸入<br>比率 |
| 素材・原料 | 産業用資材・原料    | 20       | 5.1      | 40       | 2.4      | 7        | 2.2      | 29       | 2.5      | 27       | 5.7      | 45       | 2.5      |
|       | 食糧飲料・産業原料   | 1        | 0.3      | 13       | 0.8      | 3        | 0.9      | 2        | 0.2      | 1        | 0.2      | 15       | 0.8      |
|       | 小計          |          | 5.4      |          | 3.2      |          | 3.1      |          | 2.7      |          | 5.9      |          | 3.3      |
| 中間財   | 産業用資材・加工品   | 112      | 28.3     | 645      | 38.7     | 103      | 32.3     | 476      | 40.6     | 122      | 25.7     | 673      | 37.4     |
|       | 燃料・潤滑剤・原料   | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 1        | 0.2      | 0        | 0        |
|       | 燃料・潤滑剤・加工品  |          |          |          |          |          |          | 3        | 0.3      | 0        | 0        | 4        | 0.2      |
|       | 資本財・部品      | 28       | 7.1      | 96       | 5.8      | 34       | 10.8     | 75       | 6.4      | 25       | 5.3      | 125      | 6.9      |
|       | 輸送機・部品      | 0        | 0        | 39       | 2.3      | 0        | 0        | 10       | 0.9      | 14       | 3.0      | 45       | 2.5      |
|       | 小計          |          | 35.4     |          | 46.8     |          | 43.1     |          | 48.2     |          | 34.2     |          | 47.0     |
| 最終財   | 食糧飲料・産業用加工品 | 5        | 1.3      | 26       | 1.6      | 0        | 0        | 15       | 1.3      | 2        | 0.4      | 31       | 1.7      |
|       | 資本財・資本財     | 65       | 16.5     | 281      | 16.9     | 86       | 26.9     | 192      | 16.4     | 109      | 23.0     | 307      | 17.1     |
|       | 消費財・耐久消費財   | 37       | 9.4      | 79       | 4.7      | 16       | 5        | 59       | 5        | 23       | 4.8      | 88       | 4.9      |
|       | 消費財・半耐久消費財  | 49       | 12.4     | 158      | 9.5      | 26       | 8.2      | 158      | 13.5     | 47       | 9.9      | 173      | 9.6      |
|       | 消費財・非耐久消費財  | 24       | 6.1      | 99       | 5.9      | 17       | 5.3      | 90       | 7.7      | 40       | 8.4      | 104      | 5.8      |
|       | 食糧飲料・家庭用原料  | 18       | 4.6      | 57       | 3.4      | 3        | 0.9      | 13       | 1.1      | 19       | 4.0      | 54       | 3.0      |
|       | 食糧飲料・家庭用加工品 | 28       | 7.1      | 99       | 5.9      | 20       | 6.3      | 43       | 3.7      | 34       | 7.2      | 104      | 5.8      |
|       | 輸送機・産業用     | 7        | 1.8      | 19       | 1.1      | 4        | 1.3      | 3        | 0.3      | 11       | 2.3      | 19       | 1.1      |
| 小計    |             | 59.2     |          | 49.0     |          | 53.9     |          | 49.0     |          | 60.0     |          | 49.0     |          |
| その他   | 輸送機・消費財     | 0        | 0        | 10       | 0.6      | 0        | 0        | 2        | 0.2      | 0        | 0        | 7        | 0.4      |
| 分類不能  |             | 1        | 0.3      | 3        | 0.2      | 0        | 0        | 1        | 0.1      | 0        | 0        | 3        | 0.2      |
|       |             | 0        | 0        | 4        | 0.2      | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 4        | 0.2      |
|       | 小計          |          | 0.3      |          | 1.0      |          | 0        |          | 0.3      |          | 0        |          | 0.8      |
|       | 総計          | 395      | 100      | 1668     | 100      | 319      | 100      | 1171     | 100      | 475      | 100      | 1801     | 100      |
|       | 輸出/輸入比率     | 23.7     |          |          |          | 27.2     |          |          |          | 26.4     |          |          |          |

出所 表6とComtradeより作成

く、分析の対象とするだけのデータ量の不足が見られる。表5のような近年の高い経済成長率（ほとんどが資源産業に依存）に見られるように、今後、十分なる産業の発展に貢献できる援助を含む協力を得られる政策の実行および地政学的重要性を考え併せるとき、われわれの研究テーマである新シルクロードの経済発展における貢献度は増してくるものと考えている。

なお、今回の論文では扱えなかったが、コーカサス三国で貿易されている財すべてについては検討していないので、本稿の部品貿易に見られる分析手法と同じように分析することにより、コーカサス諸国の貿易の全体像が陽表的に表れるであろうと推測（現時点での途中分析の結果）できる。次の機会にその点に触れたい。

表8A. アゼルバイジャン (中間財部品) の

| SITC3 版 |  | BEC 分類 |        |     | 技術的<br>分類 |
|---------|--|--------|--------|-----|-----------|
| 62929   | Transm. belts, vulc. rubber, excluding trap. cross-sect. | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | RB1       |
| 65773   | Textile products & articles, for technical use           | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT1       |
| 69563   | Rock drilling or earth boring tools                      | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT2       |
| 71481   | Turbo-propellers   | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 72393   | Parts for boring, sinking machinery of 72337, 72344      | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 72399   | Other parts for the machinery of 723 & 7443              | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 72852   | Parts for the machines of heading 72842                  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 72855   | Parts, n. e. s., for 72348, 72721 & 72844 through 72849  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 74291   | Parts of the pumps of group 742                          | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 76493   | Parts & accessories of 761, 762, 7643, 7648              | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1       |
| 77261   | Boards, panels for electric distribution < 1000 volts    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3       |
| 77641   | Digital monolithic integrated circuits                   | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1       |
| 77812   | Electric accumulators                                    | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1       |
| 77831   | Starting equipm. for combustion engines; generators      | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1       |
| 78432   | Other parts & accessories of bodies                      | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1       |
| 78439   | Other parts & accessories of motor vehicles              | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1       |
| 79291   | Propellers & rotors & parts thereof                      | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT2       |
| 79295   | Other parts of aeroplanes or helicopters                 | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT2       |
| 87319   | Parts & accessories of gas, liquid, electric. meters     | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT2       |
| 87414   | Parts & accessories for the articles of 87413            | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT2       |

全体に占める比率 1.3%

出所 UN Comtrade より作成

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

産業内貿易指数と貿易特化係数

| ハイテク産業名                        | 年平均金額      | 継続性の比率 | 貿易の継続性 | IIT : BT | 1997    | 2000    | 2003    | 2006    | 2008    |
|--------------------------------|------------|--------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                                | 248,781    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.9587  | 0.6688  | 0.0329  | 0.0102  | 0.0000  |
|                                |            |        |        | BT       | 0.0413  | -0.3312 | -0.9671 | -0.9898 | -1.0000 |
|                                | 483,619    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.3030  | 0.0261  | 0.0411  | 0.0000  | 0.0002  |
|                                |            |        |        | BT       | 0.6970  | -0.9739 | -0.9589 | -1.0000 | -0.9998 |
|                                | 2,411,379  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0002  | 0.2229  | 0.8183  | 0.0003  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9998 | -0.7771 | -0.1817 | -0.9997 |
| Aerospace                      | 349,015    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.5210  | 0.0424  | 0.0001  | 0.8474  | 0.0002  |
|                                |            |        |        | BT       | 0.4790  | -0.9576 | 0.9999  | -0.1526 | -0.9998 |
|                                | 35,783,391 | 100.0  | 13     | IIT      | 0.4269  | 0.0463  | 0.1129  | 0.0382  | 0.6844  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.5731 | -0.9537 | -0.8871 | -0.9618 | -0.3156 |
|                                | 5,976,993  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.9162  | 0.1513  | 0.0022  | 0.9688  | 0.8832  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.0838 | -0.8487 | -0.9978 | -0.0312 | -0.1168 |
|                                | 230,139    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0123  | 0.0245  | 0.0009  | 0.1380  | 0.2185  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.9877 | -0.9755 | -0.9991 | 0.8620  | -0.7815 |
|                                | 1,438,467  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0000  | 0.2556  | 0.0063  | 0.1327  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -1.0000 | -0.7444 | -0.9937 | -0.8673 |
|                                | 3,582,265  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0059  | 0.4436  | 0.0980  | 0.0373  | 0.0526  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.9941 | -0.5564 | -0.9020 | -0.9627 | -0.9474 |
|                                | 1,266,099  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0066  | 0.3588  | 0.8905  | 0.0045  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9934 | -0.6412 | -0.1095 | -0.9955 |
| Electronics-Telecommunications | 6,574,875  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.1124  | 0.0026  | 0.0158  | 0.2146  | 0.0068  |
|                                |            |        |        | BT       | 0.8876  | -0.9974 | -0.9842 | -0.7854 | -0.9932 |
| Electronics-Telecommunications | 879,395    | 84.6   | 11     | IIT      | 0.4440  | 0.2404  | 0.0821  | 0.0565  |         |
|                                |            |        |        | BT       | 0.5560  | -0.7596 | -0.9179 | -0.9435 |         |
|                                | 1,665,203  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0770  | 0.5558  | 0.0000  | 0.1057  | 0.0469  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.9230 | -0.4442 | -1.0000 | -0.8943 | -0.9531 |
|                                | 433,255    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0345  | 0.0113  | 0.0520  | 0.0015  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9655 | -0.9887 | -0.9480 | -0.9985 |
|                                | 544,027    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0609  | 0.5691  | 0.0024  | 0.0142  | 0.0448  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.9391 | 0.4309  | -0.9976 | -0.9858 | -0.9552 |
|                                | 3,843,642  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0082  | 0.6325  | 0.0014  | 0.0190  | 0.0012  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.9918 | -0.3675 | -0.9986 | -0.9810 | -0.9988 |
| Aerospace                      | 776,146    | 92.3   | 12     | IIT      | 0.0000  | 0.3337  | 0.4376  | 0.0001  | 0.0008  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -0.6663 | -0.5624 | -0.9999 | -0.9992 |
|                                | 3,837,771  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.6371  | 0.9669  | 0.0050  | 0.0021  | 0.0041  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.3629 | -0.0331 | -0.9950 | -0.9979 | -0.9959 |
|                                | 457,868    | 100.0  | 13     | IIT      | 0.5194  | 0.3023  | 0.0858  | 0.0031  | 0.8777  |
|                                |            |        |        | BT       | -0.4806 | -0.6977 | 0.9142  | -0.9969 | 0.1223  |
| Scientific Instruments         | 2,887,435  | 100.0  | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.1590  | 0.8425  | 0.3197  | 0.0010  |
|                                |            |        |        | BT       | -1.0000 | -0.8410 | -0.1575 | -0.6803 | -0.9990 |

表8B. アルメニア (中間財部品) の

| SITC3 版 |   | BEC 分類 |        |     | 技術的<br>分類    |
|---------|---|--------|--------|-----|--------------|
| 69561   | Knives & cutting blades, for machines or similar      | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT2          |
| 69563   | Rock drilling or earth boring tools                   | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT2          |
| 69564   | Interchangeable tools for hand tools, machine-tools   | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT2          |
| 72819   | Parts & accessories for machine-tools of 7281         | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1/<br>MT3/ |
| 73595   | Parts, n. e. s., & accessories for machines of 733    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 73729   | Rolls & other parts for metal rolling mills           | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 73739   | Parts for the machines & apparatus of heading 7373    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 74291   | Parts of the pumps of group 742                       | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 76491   | Parts & accessories for apparatus of heading 7641     | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1          |
| 76493   | Parts & accessories of 761, 762, 7643, 7648           | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1          |
| 77129   | Parts of the electric power machinery of group 771    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1/<br>LT2  |
| 77249   | Other apparatus for electrical circuits1000 > volts   | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 77251   | Fuses, voltage < 1000 volts                           | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 77253   | Other apparatus for protecting electrical circuits    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 77255   | Other switches, voltage < 1000 volts                  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 77261   | Boards, panels for electric distribution < 1000 volts | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 77262   | Boards, panels for electric distribution1000 > volts  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 87319   | Parts & accessories of gas, liquid, electric. meters  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT2          |
| 87439   | Parts & accessories forthe articles of 8743           | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT2          |

全体に占める比率 1.6%

出所 UN Comtrade より作成

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

産業内貿易指数と貿易特化係数

| ハイテク産業名                        | 年平均金額     | 継続性の比率 | 貿易の継続性 | IIT : BT | 1997    | 2000    | 2003    | 2006    | 2008    |
|--------------------------------|-----------|--------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                                | 117,418   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.0082  | 0.2878  | 0.0015  | 0.5346  |
|                                |           |        |        | BT       | 1.0000  | -0.9918 | -0.7122 | -0.9985 | -0.4654 |
|                                | 216,764   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0239  | 0.0000  | 0.9835  | 0.0027  | 0.0000  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.9761 | -1.0000 | -0.0165 | -0.9973 | -1.0000 |
|                                | 149,698   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.8518  | 0.8810  | 0.0148  | 0.0122  | 0.1581  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.1482  | -0.1190 | -0.9852 | -0.9878 | -0.8419 |
|                                | 639,101   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.4985  | 0.0353  | 0.0123  | 0.2061  |
|                                |           |        |        | BT       | -1.0000 | -0.5015 | -0.9647 | -0.9877 | -0.7939 |
| Non-Electrical Machinery       | 304,749   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.0169  | 0.4542  | 0.0129  | 0.2917  |
|                                |           |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9831 | 0.5458  | -0.9871 | -0.7083 |
|                                | 4,128     | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.0000  | 0.0000  | 0.0521  | 0.0137  |
|                                |           |        |        | BT       | -1.0000 | -1.0000 | 1.0000  | 0.9479  | -0.9863 |
|                                | 3,440     | 91.7   | 11     | IIT      | 0.5390  | 0.0444  | 0.3419  | 0.9507  | 0.0770  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.4610 | 0.9556  | 0.6581  | 0.0493  | -0.9230 |
|                                | 41,684    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0168  | 0.5822  | 0.5552  | 0.9736  | 0.1886  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.9832  | 0.4178  | 0.4448  | 0.0264  | -0.8114 |
| Electronics-Telecommunications | 2,026,570 | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0832  | 0.6172  | 0.8630  | 0.0068  | 0.0000  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.9168 | -0.3828 | -0.1370 | -0.9932 | -1.0000 |
|                                | 235,880   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0022  | 0.3958  | 0.0097  | 0.2559  | 0.0436  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.9978  | -0.6042 | 0.9903  | -0.7441 | 0.9564  |
|                                | 54,477    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0226  | 0.0969  | 0.0234  | 0.0117  | 0.0578  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.9774  | 0.9031  | 0.9766  | -0.9883 | 0.9422  |
|                                | 74,897    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.5236  | 0.2354  | 0.1825  | 0.9148  | 0.1227  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.4764 | -0.7646 | -0.8175 | -0.0852 | 0.8773  |
|                                | 51,794    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.4506  | 0.1651  | 0.0136  | 0.1487  |
|                                |           |        |        | BT       | 1.0000  | -0.5494 | 0.8349  | -0.9864 | -0.8513 |
|                                | 146,587   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.5964  | 0.0000  | 0.0000  | 0.0238  | 0.0092  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.4036 | -1.0000 | -1.0000 | -0.9762 | -0.9908 |
|                                | 26,606    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0112  | 0.0833  | 0.0977  | 0.7247  | 0.5229  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.9888  | 0.9167  | 0.9023  | 0.2753  | 0.4771  |
| Electronics-Telecommunications | 56,472    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0207  | 0.4595  | 0.3378  | 0.5790  | 0.1831  |
|                                |           |        |        | BT       | 0.9793  | 0.5405  | 0.6622  | -0.4210 | -0.8169 |
|                                | 601,703   | 91.7   | 11     | IIT      | 0.5699  | 0.0434  | 0.1837  | 0.0621  | 0.1027  |
|                                |           |        |        | BT       | -0.4301 | 0.9566  | 0.8163  | -0.9379 | -0.8973 |
|                                | 21,889    | 91.7   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.0000  | 0.0339  | 0.2536  | 0.0038  |
|                                |           |        |        | BT       | -1.0000 | -1.0000 | 0.9661  | 0.7464  | 0.9962  |
| Scientific Instruments         | 66,104    | 75.0   | 11     | IIT      | 0.0000  |         |         | 0.0280  | 0.8214  |
|                                |           |        |        | BT       | -1.0000 |         |         | -0.9720 | -0.1786 |

表8C. グルジア（中間財部品）の

| SITC3 版 |   | BEC 分類 |        |     | 技術的<br>分類    |
|---------|---|--------|--------|-----|--------------|
| 62551   | Other pneumatic tyres, 'herring-bone' or similar        | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | RB1          |
| 69564   | Interchangeable tools for hand tools, machine-tools     | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | LT2          |
| 71311   | Internal combustion piston engines for aircraft         | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 71392   | Parts, for compres.-ignit. combust. pistons engines     | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 71481   | Turbo-propellers  | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72391   | Buckets, shovels, grabs and grips                       | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72393   | Parts for boring, sinking machinery of 72337, 72344     | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72399   | Other parts for the machinery of 723 & 7443             | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72729   | Parts for the food-processing machinery of 72722        | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72839   | Parts of the machinery of heading 7283                  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 72855   | Parts, n. e. s., for 72348, 72721 & 72844 through 72849 | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 73591   | Parts, n. e. s., & accessories for machines of 731      | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1/<br>MT3/ |
| 73595   | Parts, n. e. s., & accessories for machines of 733      | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 74291   | Parts of the pumps of group 742                         | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 74492   | Parts for the machinery of 74411, 74412, 74413          | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3/<br>MT2  |
| 74494   | Parts of other machinery of heading 7448                | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 74529   | Parts of the machinery of headings 7452 & 7753          | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |
| 75997   | Parts, accessories of the machines of group 752         | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1          |
| 76491   | Parts & accessories for apparatus of heading 7641       | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1          |
| 76493   | Parts & accessories of 761, 762, 7643, 7648             | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | HT1          |
| 77252   | Automatic circuit breakers, voltage < 1000 volts        | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3          |

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

産業内貿易指数と貿易特化係数

| ハイテク産業名                        | 年平均貿易額      | 継続性の比率 | 貿易の継続性 | IIT : BT | 1997    | 2000    | 2003    | 2006    | 2008    |
|--------------------------------|-------------|--------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                                | 224770.4615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0000  | 0.0000  | 0.0224  | 0.3257  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -1.0000 | -1.0000 | -0.9776 | 0.6743  |
|                                | 222880.0769 | 100    | 13     | IIT      | 0.4306  | 0.0224  | 0.0002  | 0.3673  | 0.0322  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.5694  | -0.9776 | -0.9998 | -0.6327 | -0.9678 |
|                                | 151041.4615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0041  | 0.0965  | 0.0000  | 0.0000  | 0.0745  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.9959  | 0.9035  | -1.0000 | -1.0000 | 0.9255  |
|                                | 432218.3846 | 100    | 13     | IIT      | 0.0734  | 0.1188  | 0.0127  | 0.0029  | 0.0000  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9266 | -0.8812 | -0.9873 | -0.9971 | -1.0000 |
| Aerospace                      | 1838943.923 | 69.2   | 9      | IIT      | 0.0000  | 0.2705  | 0.3198  | 0.0000  | 0.0064  |
|                                |             |        |        | BT       | 1.0000  | -0.7295 | 0.6802  | -1.0000 | -0.9936 |
|                                | 235458.3846 | 92.3   | 12     | IIT      | 0.0000  | 0.0008  | 0.0007  | 0.7348  | 0.2428  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9992 | -0.9993 | 0.2652  | 0.7572  |
|                                | 1431533.308 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0699  | 0.5350  | 0.1997  | 0.3636  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9301 | 0.4650  | 0.8003  | 0.6364  |
|                                | 2053336.692 | 100    | 13     | IIT      | 0.0512  | 0.3321  | 0.0494  | 0.8134  | 0.2166  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9488 | -0.6679 | -0.9506 | -0.1866 | -0.7834 |
|                                | 166313.4615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0128  | 0.7024  | 0.4424  | 0.0218  | 0.6464  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9872 | 0.2976  | -0.5576 | -0.9782 | -0.3536 |
|                                | 289973.4615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0390  | 0.0372  | 0.1204  | 0.4712  | 0.0008  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9610 | -0.9628 | -0.8796 | -0.5288 | -0.9992 |
|                                | 2901264.462 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.3678  | 0.0688  | 0.7006  | 0.0021  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.6322 | -0.9312 | 0.2994  | -0.9979 |
| Non-Electrical Machinery       | 51575.46154 | 84.6   | 11     | IIT      | 0.0146  | 0.1261  | 0.3314  | 0.1083  | 0.0009  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9854 | -0.8739 | -0.6686 | -0.8917 | -0.9991 |
| Non-Electrical Machinery       | 72174.92308 | 84.6   | 11     | IIT      | 0.0000  | 0.1427  | 0.0000  | 0.4399  | 0.0116  |
|                                |             |        |        | BT       | 1.0000  | 0.8573  | -1.0000 | 0.5601  | -0.9884 |
|                                | 343345.3846 | 100    | 13     | IIT      | 0.0185  | 0.0000  | 0.3332  | 0.3844  | 0.0687  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9815 | -1.0000 | -0.6668 | -0.6156 | -0.9313 |
|                                | 75051.07692 | 100    | 13     | IIT      | 0.3817  | 0.4112  | 0.3565  | 0.0240  | 0.0000  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.6183  | -0.5888 | 0.6435  | 0.9760  | -1.0000 |
|                                | 217692.0769 | 100    | 13     | IIT      | 0.0008  | 0.1280  | 0.0609  | 0.9071  | 0.8387  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9992 | -0.8720 | -0.9391 | -0.0929 | -0.1613 |
|                                | 759862.2308 | 100    | 13     | IIT      | 0.1157  | 0.0109  | 0.0000  | 0.0386  | 0.0000  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.8843 | -0.9891 | -1.0000 | -0.9614 | -1.0000 |
| Computers-Office Machines      | 4296609.154 | 100    | 13     | IIT      | 0.0001  | 0.0259  | 0.8194  | 0.0143  | 0.0033  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9999 | -0.9741 | -0.1806 | -0.9857 | -0.9967 |
| Electronics-Telecommunications | 3944363.154 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0051  | 0.0220  | 0.0809  | 0.0053  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9949 | -0.9780 | -0.9191 | -0.9947 |
|                                | 4947511.154 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0259  | 0.0154  | 0.0002  | 0.1549  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9741 | -0.9846 | -0.9998 | -0.8451 |
|                                | 331265.6923 | 100    | 13     | IIT      | 0.4045  | 0.0245  | 0.0924  | 0.3541  | 0.0000  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.5955 | -0.9755 | -0.9076 | -0.6459 | -1.0000 |

表8C. グルジア（中間財部品）の

| SITC3 版 |   | BEC 分類 |        |     | 技術的<br>分類   |
|---------|---|--------|--------|-----|-------------|
| 77253   | Other apparatus for protecting electrical circuits    | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77254   | Relays, voltage < 1000 volts                          | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77255   | Other switches, voltage < 1000 volts                  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77258   | Plugs & sockets, voltage < 1000 volts                 | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77259   | Other apparatus for electrical circuits < 1000 volts  | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77261   | Boards, panels for electric distribution < 1000 volts | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77282   | Other parts for apparatus of 7724, 7725 & 7726        | 4. 資本財 | 42. 部品 | 中間財 | MT3         |
| 77812   | Electric accumulators                                 | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1         |
| 77831   | Starting equipm. for combustion engines; generators   | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1         |
| 77834   | Electrical lighting or signalling equipment, vehic.   | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1         |
| 78431   | Bumpers & parts thereof                               | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1         |
| 78434   | Gear boxes  | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1         |
| 78435   | Drive-axles with differential                         | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1         |
| 78439   | Other parts & accessories of motor vehicles           | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT1         |
| 79199   | Parts of the headings 7911 through 79182              | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | MT2         |
| 79295   | Other parts of aeroplanes or helicopters              | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT2         |
| 79297   | Other parts of the goods of group 792                 | 5. 輸送機 | 53. 部品 | 中間財 | HT1/<br>HT2 |

全体に占める比率 2.1%  
出所 UN Comtrade より作成

新シルクロードにおけるコーカサス地域の役割（本多）

産業内貿易指数と貿易特化係数（つづき）

| ハイテク産業名                        | 年平均貿易額      | 継続性の比率 | 貿易の継続性 | IIT : BT | 1997    | 2000    | 2003    | 2006    | 2008    |
|--------------------------------|-------------|--------|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                                | 230554.3846 | 100    | 13     | IIT      | 0.0054  | 0.0001  | 0.0000  | 0.0002  | 0.0002  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.9946  | -0.9999 | -1.0000 | -0.9998 | -0.9998 |
|                                | 217170.6154 | 100    | 13     | IIT      | 0.0516  | 0.9737  | 0.0327  | 0.0668  | 0.0001  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.9484  | 0.0263  | -0.9673 | -0.9332 | -0.9999 |
|                                | 208725.3077 | 100    | 13     | IIT      | 0.0746  | 0.7598  | 0.8572  | 0.1032  | 0.0180  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9254 | -0.2402 | 0.1428  | 0.8968  | -0.9820 |
|                                | 231005      | 100    | 13     | IIT      | 0.0308  | 0.9461  | 0.8563  | 0.0552  | 0.1865  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.9692  | 0.0539  | 0.1437  | -0.9448 | -0.8135 |
|                                | 1710224.385 | 100    | 13     | IIT      | 0.0059  | 0.0014  | 0.0231  | 0.0011  | 0.0157  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9941 | -0.9986 | -0.9769 | -0.9989 | -0.9843 |
| Electronics-Telecommunications | 1990655.154 | 100    | 13     | IIT      | 0.4835  | 0.0215  | 0.0003  | 0.0112  | 0.0237  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.5165 | -0.9785 | -0.9997 | -0.9888 | -0.9763 |
|                                | 1058091.615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.0001  | 0.0498  | 0.0012  | 0.0076  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.9999 | -0.9502 | -0.9988 | -0.9924 |
|                                | 1581883.154 | 100    | 13     | IIT      | 0.0594  | 0.0056  | 0.0382  | 0.0381  | 0.0894  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9406 | -0.9944 | -0.9618 | -0.9619 | -0.9106 |
|                                | 297457.0769 | 100    | 13     | IIT      | 0.0025  | 0.0415  | 0.0008  | 0.0678  | 0.4803  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9975 | -0.9585 | -0.9992 | -0.9322 | -0.5197 |
|                                | 397386.3846 | 100    | 13     | IIT      | 0.0402  | 0.5571  | 0.0000  | 0.0042  | 0.0203  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.9598 | -0.4429 | -1.0000 | -0.9958 | -0.9797 |
|                                | 321466.1538 | 100    | 13     | IIT      | 0.0000  | 0.1066  | 0.3507  | 0.0019  | 0.0008  |
|                                |             |        |        | BT       | -1.0000 | -0.8934 | -0.6493 | -0.9981 | -0.9992 |
|                                | 155216.6923 | 100    | 13     | IIT      | 0.3649  | 0.3843  | 0.7057  | 0.0118  | 0.1352  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.6351 | -0.6157 | 0.2943  | -0.9882 | -0.8648 |
|                                | 270608.4615 | 100    | 13     | IIT      | 0.0933  | 0.0000  | 0.1704  | 0.0027  | 0.0005  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.9067  | -1.0000 | -0.8296 | -0.9973 | -0.9995 |
|                                | 3069832.077 | 100    | 13     | IIT      | 0.2213  | 0.2163  | 0.0154  | 0.0768  | 0.0004  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.7787 | -0.7837 | -0.9846 | -0.9232 | -0.9996 |
|                                | 3396473.231 | 100    | 13     | IIT      | 0.3764  | 0.3970  | 0.1312  | 0.0063  | 0.4952  |
|                                |             |        |        | BT       | -0.6236 | -0.6030 | 0.8688  | -0.9937 | -0.5048 |
|                                | 1690231.231 | 100    | 13     | IIT      | 0.6860  | 0.7985  | 0.1637  | 0.0283  | 0.5504  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.3140  | 0.2015  | 0.8363  | -0.9717 | 0.4496  |
|                                | 182953.3077 | 100    | 13     | IIT      | 0.9340  | 0.0689  | 0.2326  | 0.0386  | 0.3451  |
|                                |             |        |        | BT       | 0.0660  | 0.9311  | 0.7674  | 0.9614  | 0.6549  |

## 結び

ユーラシア大陸のほぼ中央部に位置し、自然環境や生態環境が複雑でしかも多様であり、さらには海への出口がなく、移行経済諸国であるという政治上難しい立場にあるこれらの国では、国内の市場としての発展もまだ十分ではないため、周辺諸国を含め、その他の諸外国へ市場を求めることが急務である。その柱となるのが、それぞれの自国の持つ種々の優位性を利用していかなくてはならないと考えられる。

ユーラシア大陸の中央部にあるという地政学的な条件から、紀元前2世紀以降、東西の交流の主要なルートがシルクロードであり、大航海時代の15ないし16世紀からはその多くを陸路から海路に移行して現在に達している。今回のわれわれチームの研究では、新シルクロードとして旧来のシルクロードを現代的に意味づけて、ユーラシア・ランド・ブリッジとしての陸路をこれら内陸に属した諸国の経済発展と絡めて研究してきている。ここでの研究ではコーカサス諸国の国内経済情勢や貿易構造を観察したうえで、日本の比較優位財とどのような関係が言えるのかおよびそれらを踏まえての日本の役割はどこにあるのかを検討することを目的として検討に入ったが、収集できたデータからでは経済分析が十分にできるほどの数値が得られなかった。そのため、次回以降の研究としたい。

中国に見られる開発の速度ほどの速さはないものの、着実にコーカサス地域や中央アジア諸国地域が発展することは、東の果てに位置する日本、韓国にとって十分に研究に値する地域であることを改めて視野に入れることができた。

最後に、中央アジア諸国の発展、コーカサス諸国の発展は移行経済諸国であるという点で、以前の体制から十分に抜け切れていない側面との兼ね合いをどのように分析に取り入れるかという問題に直面しているのが現状である。

今回のこの研究は日本大学経済学部経済科学研

究所からの研究助成金を利用して行った研究の成果の一部である。この研究は現地調査を中心とした研究を含めてのもので、書物では表われない多くの知識を付けることに役立ってきた。今後はそれら知識と分析を通して中国から始まる新シルクロードの経済発展に関する実のある成果にまとめたい。最後になるが、データの収集には経済学部助手の前野高章君に多くを負っていることを記して感謝としたい。

以上

## 注

- 1) 木村福成, 「打たれ強かったアジア生産ネットワーク」『ジェットロセンサー』2010年8月, 4-5ページ, ジェトロ
- 2) 辻本崇史, 山口 聡, 久保田博志, 円城寺 守, 神谷雅晴, 「コーカサス地方の鉱業事情—グルジア, アルメニア, アゼルバイジャンの鉱業—」金属鉱業事業団 コーカサス地方鉱業事情調査団 [http://www.jogmec.go.jp/mric\\_web/kogyojoho/1999-01/1999-01-02.pdf](http://www.jogmec.go.jp/mric_web/kogyojoho/1999-01/1999-01-02.pdf)
- 3) [http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/09\\_databook/pdfs/03-08.pdf](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/09_databook/pdfs/03-08.pdf)
- 4) 辻本崇史, 山口 聡, 久保田博志, 円城寺 守, 元神谷雅晴 前掲論文
- 5) [http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/09\\_databook/pdfs/03-07.pdf](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/09_databook/pdfs/03-07.pdf)
- 6) 辻本崇史, 山口 聡, 久保田博志, 円城寺 守, 元神谷雅晴 前掲論文
- 7) 北川克郎「我が国の中央アジア・コーカサス外交—最近の動きについて」外務省欧州局中央アジア・コーカサス室, IIST財団法人貿易研修センター 2009年5月22日
- 8) <http://www.cismor.jp/lecture/2009/documents/resume090214.pdf>
- 9) 北川克郎 前掲論文
- 10) Lall Sanjaya, "The Technological Structure and Performance of Developing Country Manufactured Export, 1985-98" Oxford Development Studies,

Vol. 28, No. 3, 2000, pp. 337-369

- 11) 「旧ソビエトにおける地域協力の現状と展望—中央アジアを中心に—」2006年6月, 日本貿易振興機構（ジェトロ）海外事業部 ロシアNIS課編 8ページ 表2より
- 12) 本多光雄「日本・中国間貿易に見られる国際分業と産業集積に関する一考察」『産業集積と新しい国際分業』文真堂 2007年, 第4章
- 13) Transition Report 2009: Transition in Crisis ? European Bank — Reconstruction and Development, PP. 21-26の表より作成
- 14) 本多光雄, 「東アジア3国と中央アジアの関係—ユーライアン・ランド・ブリッジへの模索—」紀要, 第39号 2009年3月 日本大学経済学部 経済科学研究所
- 15) この表で挙げられている中間財は条件付きの貿易財, すなわち, 貿易継続性が76%（10年間以上）と貿易継続が9年間（69%）で年平均貿易額1億ドル以上（継続性を重視）であり, そのほかに直近4年間に貿易額が増大している品目（近年の変化（増加傾向）を重視するために選択したものである。

### 参考文献

邦文

- Gatelli Debora & Tharantola Stefano, “High-tech trade indicators 2006; EU-25 vs. USA, China and Japan” European Commission Joint Research Centrem, 2007,
- Hatzichronogiou Thomas, “Revision of the High-Technology Sector and Product Classification”, OECD 1997 OECD/GD(97) 216, pp. 1-25
- Lall Sanjaya, “The Technological Structure and Performance of Developing Country Manufactured Exports, 1985-98”, Oxford Development Studies, Vol. 28, No. 3, 2000 PP337-369
- EBRD, “Transition Report 2009 — Transition in crisis ?” 2009

“UN: International Merchandise Trade Statistics”, 2009

UN: “Standard International Trade Classification” various years

UN: “International Merchandise Trade” 2009

UN: “Classification by Broad Economic Categories Defined in Teams of SITC. Rev. 3”, Statistic Paper New York 1989, Series M No. 53. Rev. 3

日本語

石田 修, 「経済のグローバル化と貿易の垂直構造」

日本国際経済学会 第63回全国大会（東北大学）報告論文および配付資料 2004年10月

北川克郎, 「我が国の中央アジア・コーカサス外交—最近のうごきについて」 IIST財団法人貿易研修センター 2009年5月22日

木村福成, 「打たれ強かったアジア生産ネットワーク」ジェトロセンサー 2010年8月, 4-5ページ, ジェトロ

篠原建仁, 「南コーカサス地域のエネルギー輸送—原油及び石油製品中心に—」, 外務省調査月報, 2004 No. 1 31-60ページ

辻本崇史, 山口 聡, 久保田博志, 円城寺 守, 神谷雅晴, 「Ⅱ. コーカサス地方の鉱業事情—グルジア, アルメニア, アゼルバイジャンの鉱業—」金属鉱業事業団 コーカサス地方鉱業事情調査団 調査報告書

[http://www.jogmec.go.jp/mri\\_web/kogyojoho/1999-01-02.pdf](http://www.jogmec.go.jp/mri_web/kogyojoho/1999-01-02.pdf)

広瀬陽子「南コーカサス地域の安全保障—『コーカサス4』の試みを中心に—」12-33ページ <http://www.src-h.hokudai.ac.jp>

本多光雄, 「東アジア3国と中央アジアの関係—ユーライアン・ランド・ブリッジへの模索—」紀要 第39号, 2009年3月 経済科学研究所（日本大学経済学部）131-147ページ

財団法人国際金融情報センター「多様化する中央アジア・コーカサス地域とわが国の支援の在り方」（委嘱調査）平成13年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）海外調査部, 「旧ソ 中心に一」, 2006年6月  
連における地域協力の現状と展望—中央アジアを